

第2回

日本国際芸術祭

Japan Annual-International Art Festival

2024.10.1_{tue}~11.30_{sat}



開催報告

一般社団法人 夢洲新産業・都市創造機構 事務局作成

開催概要	1~2
有識者委員会	3~4
開催会場	5~6
開催企画一覧	7~8
第2回 芸術祭サミット	9~11
第2回 公式参加国サミット	12~14
第5回 大阪・関西万博に向けて機運醸成 京都ラウンドテーブル	15~17
現代アート展	18~22
未来社会創造アート展	23~28
日本のクラフトアート展	29~32
寺社での特別体験プログラム	33~38
参加企画	39~43
連携企画	44~59
今後に向けて(ご挨拶)	59

第2回 日本国際芸術祭 開催概要

いのち輝く未来を拓く2025年日本国際博覧会に向けて、さらにその先の未来に向けて、アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創をミッションに、「第2回日本国際芸術祭」を京都市内の国宝・重要文化財の宝庫の複数の有名寺社をメイン会場に、2ヵ月に渡り華やかに開催致しました。文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築への寄与と、文化芸術立国日本といのち輝くWell-beingな日本の未来創りへの貢献を目指し、その大きなチャンスとなる大阪・関西万博を見据え、「第2回日本国際芸術祭サミット」「第2回公式参加国共創サミット」をメインプログラムに、現代アートに加え、屏風絵等の日本美術、漆や陶芸等の伝統工芸、能楽や神楽等の日本の伝統芸能を現代の作家が創作する、日本の美と心を世界に発信致しました。メイン会場では大阪・関西万博テーマ事業プロデューサーによる特別体験プログラムやアート展を実施し、多数の参加企画を開催し、関西圏の数多くの美術館・博物館・ギャラリー・劇場・商業施設のイベント等の企画と連携いただきました。

「日本の美と心」を世界に伝え未来を創る

第2回 日本国際芸術祭

Japan Annual-International Art Festival

文化庁が移転した千年の都文化首都京都を拠点に開催



アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創により、文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築に寄与し文化芸術立国日本といのち輝くWell-beingな日本の未来創りに貢献

いのち輝く未来を拓く2025年日本国際博覧会に向けて
さらにその先の未来に向けてー

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構

特別協力 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺 / 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺
大本山建仁寺 / 鷲峰山高台寺 / 平安神宮 / 世界遺産 龍谷山 本願寺 (西本願寺)
世界遺産 真言宗総本山 東寺 (教王護国寺)

後援 | 京都府 / 京都市 / 「大阪・関西万博」京都支援協議会 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会
(一社) 関西経済同友会 / (公社) 関西経済連合会 / 大阪商工会議所

開催期間 | 2024年10月1日 (火) ~ 11月30日 (土)

プラチナ協賛		ゴールド協賛	
阪急電鉄株式会社		OMRON オムロン株式会社	
Hankyu			
ゴールド協賛		シルバー協賛	
岩井コスモ証券 岩井コスモ証券株式会社		長谷エグループ 株式会社 長谷エコーポレーション	
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA 株式会社竹中工務店		相互タクシーホールディング 株式会社	

日本国際芸術祭は未来に向け
京都から関西、全国、世界を繋ぎます



日本国際芸術祭 有識者委員会
2025大阪・関西万博プロデューサー

(C) David Yimmar
藤本 社介 氏 石川 勝氏 石黒 浩 氏

(C) Shoji Kawamori / KENTA AMINAKA
小山 薫堂 氏 中島さち子 氏 河森 正治 氏 小橋 賢児 氏

+

経済界や学界の著名な方々
最先端の芸術表現など特別な価値を提供

EXPO2025
いのち輝く
未来社会のデザイン

提供：2025年日本国際博覧会協会

最高峰の「日本の美と心」を磨き上げ、京都から関西、世界に発信

第2回
開催概要

最高峰の文化資源の**国宝**や**重要文化財**を多数所蔵する**複数の有名寺社**を主会場に約**2か月**開催
アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創を共通ミッションに企画
世界から注目されている**2025年大阪・関西万博のプロデューサー**が参画



 日本国際芸術祭 有識者委員会 
(ご芳名五十音順) 2025.1

-
- 石川 勝氏 プランナー、プロデューサー、(公社)2025年日本国際博覧会協会 会場運営プロデューサー
-
- 石黒 浩氏 大阪大学 教授、ATR石黒浩特別研究所客員所長
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
-
- 上村 多恵子氏 京南倉庫(株) 代表取締役社長
-
- 浮舟 邦彦氏 滋慶学園グループ 総長、(一社)夢洲新産業・都市創造機構 理事
-
- ウスビ・サコ氏 京都精華大学 前学長、同大 全学研究機構・情報館長、人間環境デザインプログラム(建築学科教授)
(公社)2025年日本国際博覧会協会 副会長(理事)
-
- 大塚 耕司氏 大阪公立大学 学長補佐
-
- 岡橋 達哉氏 (株)長谷工コーポレーション 副社長執行役員、(公財)リそなアジア・オセアニア財団 理事長
-
- 小川 理子氏 パナソニック ホールディングス株式会社 参与
関西渉外・万博推進担当(兼)テクニクスブランド事業担当
-
- 河森 正治氏 アニメーション監督、メカニックデザイナー、ビジョンクリエイター
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
-
- 喜多 隆氏 神戸大学 副学長
-
- 黒田 章裕氏 コクヨ(株) 会長、(一社)夢洲新産業・都市創造機構 理事
-
- 小橋 賢児氏 The Human Miracle(株) 代表取締役 兼 クリエイティブディレクター
(公社)2025年日本国際博覧会協会 催事企画プロデューサー
-
- 小山 薫堂氏 放送作家、京都芸術大学 副学長
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
-
- 齊藤 行巨氏 政治と経済研究所代表、(一社)夢洲新産業・都市創造機構 監事
-
- 笹川 貴生氏 岩井コスモ証券(株) 代表取締役社長COO
-
- 芝井 敬司氏 学校法人 関西大学 理事長
-
- 鈴木 博之氏 丸一鋼管(株) 代表取締役会長兼CEO
-

- 角 和夫 氏 阪急電鉄(株) 会長
-
- 高橋 朋幸 氏 (株)三菱総合研究所 執行役員
-
- 田中 邦裕 氏 さくらインターネット(株) 代表取締役社長
-
- 田畑 利彦 氏 ジーライオングループ 代表
-
- 手代木 功 氏 塩野義製薬(株) 代表取締役会長兼社長 CEO、(一社)夢洲新産業・都市創造機構 理事
-
- 堂目 卓生 氏 大阪大学 総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長、大学院経済学研究科 教授
-
- 徳田 昭雄 氏 立命館大学 理事・副総長・副学長
-
- 鳥井 信吾 氏 サントリーホールディングス(株) 代表取締役副会長
(一社)夢洲新産業・都市創造機構 理事
-
- 中島 さち子 氏 ジャズピアニスト、数学研究者、STEAM 教育家、メディアアーティスト
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
-
- 難波 正人 氏 株式会社竹中工務店 取締役 会長
-
- 橋爪 紳也 氏 大阪公立大学研究推進機構 特別教授、大阪公立大学 観光産業戦略研究所 所長
-
- 長谷川 祐子 氏 金沢 21 世紀美術館 館長、東京藝術大学 名誉教授、総合地球環境学研究所 客員教授
国際文化会館 アート・デザイン ディレクター
-
- 廣瀬 茂夫 氏 (一社)関西経済同友会 常任幹事 事務局長
-
- 藤本 壮介 氏 建築家、(公社)2025年日本国際博覧会協会 会場デザインプロデューサー
-
- 松村 到 氏 近畿大学 学長、近畿大学短期大学部 学長
-
- 宮部 義幸 氏 パナソニックホールディングス(株) 取締役 副社長執行役員
(一社)関西経済同友会 代表幹事
-
- 山極 壽一 氏 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 所長、理学博士
-
- 井垣 貴子 氏 (株)健康都市デザイン研究所 代表取締役社長
(一社)夢洲新産業・都市創造機構 代表理事
-

第2回 日本国際芸術祭 開催会場

京都市内の国宝・重要文化財の宝庫の複数の有名寺社をメイン会場とし、主催者企画を13企画、参加企画を5企画、連携企画を46企画、総合計64企画を第2回 日本国際芸術祭として開催致しました。広く参加、連携を募集し、多くの参加、連携希望をいただきました。関西圏の美術館・博物館・ギャラリー・劇場・商業施設を繋ぎ、沢山の皆さまにご来場いただきました。

メイン会場

真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺
Mitera Sennyuji Temple

京都府京都市東山区泉涌寺山内町27

<https://mitera.org/>

真言宗泉涌寺派の総本山。天皇家から篤く信仰されたお寺であり、皇室との関連が深いため『御寺(みてら)』とも呼ばれる。名は、鎌倉初期に月輪大師俊苧(しゅんじょう)が宋の法式を取り入れて大伽藍を営むことを志した際、敷地の一角から清水が湧き出たことから改称された。大門や仏殿、開山堂などが国の重要文化財に指定されており、心照殿には泉涌寺に伝わる開山大師の墨跡を始め、とくに歴代天皇の御尊影・御遺品ほか、仏画・経典・古文書など、国の重要文化財や府・市指定の文化財および未公開資料も多く収蔵している。



開催企画

- ・いのち輝くWell-beingアート展
- ・未来を創るU35 (under35) アート展
- ・アフリカンアート展
- ・特別体験プログラム～アート制作ワークショップ

世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺
Ninnaji Temple

京都府京都市右京区御室大内33

<https://ninnaji.jp/>

仁和寺の歴史は仁和2(886)年第58代光孝天皇によって、「西山御願寺」と称する一寺の建立を發願されたことに始まる。翌年、光孝天皇は崩御されたため、第59代宇多天皇が先帝の遺志を継がれ、仁和4(888)年に完成し、皇室出身者が仁和寺の代々住職(門跡)を務め、平安～鎌倉期には門跡寺院として最高の格式を保持した。昭和時代に入り、仁和寺は真言宗御室派の総本山となり、平成6年には世界遺産に登録された。



開催企画

- ・日本の誇りクラフトアート 伝統×革新展
- ・特別体験プログラム～特別ジャズピアノコンサート
- ・和太鼓 木村善幸コンサート「芸術感性融和の夜」
- ・Commons Garden /新たな時代の新たな表現

大本山 建仁寺
Kenninji Temple

京都府京都市東山区大和大路通四条下る小松町 <https://www.kenninji.jp/>

臨済宗建仁寺派の大本山。1202(建仁2)年栄西禪師が建立した京都最初の禅寺。1586(天正14)年頃、安国寺恵瓊により再興され、室町時代には京都五山が制定され、その第3位として厚い保護を受け栄えた。勅使門と方丈は重要文化財であり、勅使門は銅板葺、切妻造りの四脚門で、扉に矢痕があるところから矢の根門とも呼ばれる。方丈は、柿葺、単層入母屋造で、1599(慶長4)年に安芸の安国寺から移築され、方丈前には方丈庭園「大雄苑」がある。俵屋宗達作の風神雷神図(国宝)(展示は複製)が有名であり、法堂天井には畳108枚分の大双龍図が2002年に完成した。



開催企画

- ・アップサイクルアート展～未来のために～
- ・村田好謙展「天照の恵」光と水がもたらす生命の力

鷲峰山 高台寺

Koudaiji Temple

京都府京都市東山区高台寺下河原町526番地 <https://www.kodaiji.com/>

1606(慶長11)年豊臣秀吉の正室、ねね(北政所)が秀吉の菩提を弔うために創建。臨済宗建仁寺派。大名茶人、小堀遠州作庭の池泉回遊式庭園(国指定史跡・名勝)には秀吉・ねねの居城、伏見城より一部を移築し堂宇として配置。幾度かの火災に遭い、現在表門、開山堂、霊屋と茶室・傘亭と時雨亭、観月台(いずれも重文)などが残る。ねねの墓所であり、秀吉の坐像を安置する霊屋内陣の厨子や須弥壇に施された蒔絵は「高台寺蒔絵」として有名。また京都市中を見下ろせる境内最上部には、傘亭と時雨亭の桃山時代の茶室がある。



開催企画

- ・想像力あふれるダイバーシティアート展
- ・特別体験プログラム～アバターが接待する特別茶会とアンドロイド観音の法話体験

平安神宮

Heianjingu Shrine

京都府京都市左京区岡崎西天王町97 <https://www.heianjingu.or.jp/>

平安遷都1100年祭(1895・明治28)年に遷都のおや神様である第50代桓武天皇をご祭神として創建された。市民の総社として鎮座し、桓武、孝明両天皇が祀られている。平安京大内裏の正庁を模した応天門、大極殿など朱塗りの建築が美しく、神苑(名勝)は約3万平方メートルの池泉回遊式庭園で、東、中、西、南の4苑にわかれ、それぞれの四季の花が見事である。10月22日の時代祭行列は豪華な風俗絵巻である。



開催企画

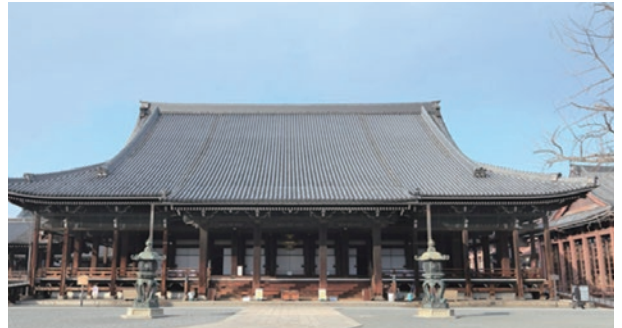
- ・ひろしま安芸高田神楽

世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)

Nishi Hongwanji temple

京都府京都市下京区堀川通花屋町下る本願寺門前町 <https://www.hongwanji.kyoto/>

浄土真宗本願寺派の本山。1272(文永9)年宗祖・親鸞聖人末娘覚信尼が京都の東山大谷に建立した廟堂に始まる。第3代覚如上人のときに本願寺と公称。第8代蓮如上人の尽力により大教団に発展。1591(天正19)年豊臣秀吉が寺地を寄進、現在地に移った。1602(慶長7)年本願寺は東西に分立。御影堂と阿弥陀堂はともに国宝。書院の庭園(特別名勝)は桃山文化を代表する枯山水様式。その他、わが国最古の能舞台である北能舞台、唐門など桃山文化を今に伝える国宝建造物を多数有している。美術工芸品では三十六人家集(国宝)などを所蔵。1994(平成6)年12月「古都京都の文化財」として、世界文化遺産に登録された。



開催企画

- ・第2回 日本国際芸術祭サミット
- ・第2回 公式参加国共創サミット

世界遺産 真言宗総本山 東寺(教王護国寺)

Toji Temple

京都府京都市南区九条町1番地

<https://toji.or.jp/>

東寺真言宗の総本山。794(延暦13)年桓武天皇の平安京造営に際し、その2年後、国家鎮護のため羅城門の東に創建。823(弘仁14)年嵯峨天皇より弘法大師空海に下賜された。講堂(重文)には大日如来を中心に国宝の五大明王など立体曼荼羅と呼ばれる21体の仏像が安置されている。金堂(国宝)は豊臣秀頼の再建で本尊の薬師三尊像(重文)を安置。御影堂(国宝)は、大師在世時の住房で、弘法大師像(国宝)と、大師念持仏の秘仏、不動明王像(国宝)を安置。五重塔(国宝)は徳川家光が再建、高さ55メートルで、わが国最高。内部は非公開。宝物館に真言密教の文化財多数を所蔵。1994(平成6)年12月「古都京都の文化財」として、「世界遺産条約」に基づく世界文化遺産に登録された。



開催企画

- ・脳がめざめるアート体験 私だけの紅葉を描こう!



-  … 主催者企画 (13)
-  … 参加企画 (5)
-  … 連携企画 (46)

主催者企画 (13企画)

- ・第2回 日本国際芸術祭サミット
- ・第2回 公式参加国共創サミット
- ・第5回 大阪・関西万博に向けて機運醸成 京都ラウンドテーブル
- ・アップサイクルアート展～未来のために～
- ・いのち輝くWell-beingアート展
- ・未来を創るU35 (under35) アート展
- ・アフリカンアート展
- ・想像力あふれるダイバーシティアート展
- ・日本の誇りクラフトアート 伝統×革新展
- ・村田好謙展「天照の恵」光と水がもたらす生命の力
- ・御寺泉涌寺にて開催 アート制作ワークショップ
- ・世界文化遺産 京都 仁和寺にて開催 特別ジャズピアノコンサート
- ・高台寺にて開催 アバターが接待する特別茶会とアンドロイド観音の法話体験

参加企画 (5企画)

- ・SHOSA:Future Dialogue 複数の心のつながり／ATR 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所
- ・和太鼓 木村善幸 世界遺産仁和寺コンサート祈りの舞台2024「芸術感性融和の夜」／仁和寺
- ・ひろしま安芸高田神楽／安芸高田神楽協議会 (広島県安芸高田市)
- ・脳がめざめるアート体験 私だけの紅葉を描こう!／株式会社フェリシモ
- ・Commons garden 新たな時代の新たな表現／梅野 星歩

連携企画 (46企画)

- ・特別展「漆芸礼讃—漆工・三砂良哉—」／逸翁(いつおう)美術館
- ・常設展／清水焼の郷会館
- ・泉州美食EXPO「TEAM EXPO 2025」テーマセッション 未来の食／学校法人村川学園 大阪調理製菓専門学校
- ・ミュージアムチケット付!茶臼から抹茶づくり体験／お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
- ・開館3周年記念キャンペーン!／お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
- ・音と茶で愉しむ文化人の遊び～雅な世界へ～／お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
- ・第12回天才アート展2024／特定非営利活動法人 障害者芸術推進機構(天才アートKYOTO)
- ・諫山宝樹 日本画作品展「筆儘—ふでま—」／白沙村荘 橋本関雪記念館
- ・洛宙KANSEIアート展京都2024／洛宙KANSEIアート展実行委員会
- ・洛宙Next／洛宙KANSEIアート展実行委員会
- ・特別展「フィールドミュージアム琵琶湖疏水」いこいの散策路・疏水分線／琵琶湖疏水記念館
- ・お茶席+京伝統工芸制作体験@非公開京町屋／株式会社ニッセン
- ・京都高等工芸学校シリーズ2 東洋へのまなざし／京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
- ・SDレビュー2024 第42回建築・環境・インテリアのドローイングと模型の入選展 京都展／京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
- ・京都高等工芸学校シリーズ3「ティファニーからルクウッドまで—新興アメリカデザインへの注目」／京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
- ・レンズを通して観る浮世—広重の名所の「いま」を撮る／京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
- ・重要文化財・大風呂南1号墓出土品ガラス釧他ほぼほぼ全品特別公開／与謝野町教育委員会
- ・江山文庫開館30周年記念展「橋立と大江山とに抱かれて」／与謝野町教育委員会
- ・江山文庫開館30周年第13回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会／与謝野町教育委員会
- ・常設展示 みて、つくって、あじわって。五感で体感する京の食文化／京の食文化ミュージアム・あじわい館
- ・シルクロードの煌めき デザインの源流と西陣織の技／西陣織あさぎ美術館
- ・秋の芸術・京都紅葉観光／ユニオンタクシー株式会社
- ・常設展「和菓子のあゆみ」／京菓子資料館
- ・HaikuとHaiga —芭蕉と蕪村、2人のカリスマ—／嵯峨嵐山文華館
- ・特別展「東郷青児 美の変奏曲(ヴァリエーション)」／神戸市立小磯記念美術館
- ・「伝統と挑戦」—初代竹雲斎から四代竹雲斎の世界—／アートスペース福寿園
- ・きみもオペレーター!～町のはたらく車ひろば～／西尾レントオール(株)R&D国際交流センター
- ・令和6年度(2024年度)秋季特別展「紙芝居の歴史と阪本一房」／吹田市立博物館
- ・錦秋喜劇特別公演「太夫さん」／南座
- ・市川海老蔵改め十三代目市川團十郎白猿襲名披露 十月大歌舞伎 八代目市川新之助初舞台／大阪松竹座
- ・Journey into KABUKI～Appreciation and Experience～歌舞伎への誘い～鑑賞と体験～／南座
- ・有頂天家族／南座
- ・11月松竹新喜劇公演／大阪松竹座
- ・珈琲とうつわ 4th／京都伝統産業ミュージアム
- ・阪南市やぐらパレード2024／阪南市役所
- ・常設展示 “マンガ”って何?／京都国際マンガミュージアム
- ・逢香展in東大寺／逢香
- ・ひがしおおさか体感まち博 2024／(一社)東大阪ツーリズム振興機構
- ・ミオワークショップフェスティバルVol.3／彩り
- ・momo solo art exhibition in Nishijin／ART-M momo
- ・momo solo art exhibition in Shimogamo／ART-M momo
- ・復興天守70年記念夜間貸切の岸和田城での薪能鑑賞特別な空間で幽玄なひとときを!／岸和田市
- ・京都山河抄～京都丹波の光景～／京都Re-Search実行委員会
- ・パシャパシャ丹後—はた織りと共にある暮らしを観る／京都Re-Search実行委員会
- ・旧石器時代を探る—郡家今城遺跡から見えるもの—／高槻市立今城塚古代歴史館
- ・戦国・桃山甲冑と大名具足～甲冑名品展～／高槻市立しろあと歴史館

主催者企画

- < 主催 > (一社)夢洲新産業・都市創造機構
- < 後援 > 京都府／京都市／「大阪・関西万博」京都支援協議会／(公社)2025年日本国際博覧会協会
(一社)関西経済同友会／(公社)関西経済連合会／大阪商工会議所
- < 協賛 > プラチナ: 阪急電鉄(株) ゴールド: オムロン(株)／岩井コスモ証券(株)／(株)竹中工務店
シルバー: (株)長谷工コーポレーション／相互タクシーホールディング(株)

メイン企画 / 第2回 日本国際芸術祭サミット

第2回日本国際芸術祭の主催者企画として、10月10日(木)にメイン会場である世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)にて、「第2回 日本国際芸術祭サミット」を開催致しました。

第2回 日本国際芸術祭サミット
Japan Annual-International Art Festival Summit
2024 10/10 [THU.]
13:00 ~ 17:00

主催：一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構
会場：世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺) 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)
(京都市下京区堀川通花園町下る本願寺門前町)

ご来賓のご挨拶

- ◆ 京都府知事 西脇 隆俊 氏
- ◆ 京都市長 松井 孝治 氏

第1部 講演

- ◆ 特別講演 文化庁長官 都倉 俊一 氏
- ◆ 講演 龍谷山ホールディングス(株)代表取締役会長グループ CEO 角 和夫 氏
- ◆ 講演 大阪・関西万博博覧会事務局 共同部長 大崎 洋 氏
- ◆ 講演 (公社)2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長 三浦 章 氏
- ◆ ビデオメッセージ 2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 石黒 浩 氏

第2部 パネルディスカッション

- ◆ 龍谷山ホールディングス(株)代表取締役会長グループ CEO 角 和夫 氏
- ◆ 経済産業省 近畿経済産業局長 信谷 和重 氏
- ◆ 大阪・関西万博博覧会事務局 共同部長 大崎 洋 氏
- ◆ (公社)2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長 三浦 章 氏

モデレーター《(株)三菱総合研究所 執行役員 高橋 朋幸 氏》

第3部 交流会 (登壇者の皆様と名刺交換・交流していただきます)

- < 日程 > 10月10日(木) 13:00 ~ 17:00
- < 形式 > リアル参加形式
- < 会場 > 世界遺産 龍谷山 本願寺 (西本願寺) 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)



< 開催趣旨 > 文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築に寄与と、文化芸術立国日本といのち輝くWell-beingな日本の未来創りへの貢献を目指し、各界を代表する御登壇者様から、2025年日本国際博覧会に向けて、アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創についてお話しいただきました。

関西全体で産学公が全力を挙げて取り組むと共に、各地域との連携により広く全国に展開することで、科学技術と文化芸術と経済産業がシナジーを発揮し、日本から世界に向けていのち輝く未来社会を拓く共創の輪が拓がっていけば幸いです。※終了後は交流会にて、ご登壇者の皆様と名刺交換や交流をしていただきました。

会場 世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)



浄土真宗本願寺派の本山。1272(文永9)年宗祖・親鸞聖人末娘覚信尼が京都の東山大谷に建立した廟堂に始まる。第3代覚如上人のときに本願寺と公称。第8代蓮如上人の尽力により大教団に発展。1591(天正19)年豊臣秀吉が寺地を寄進、現在地に移った。1602(慶長7)年本願寺は東西に分立。御影堂と阿彌陀堂はともに国宝。書院の庭園(特別名勝)は桃山文化を代表する枯山水様式。その他、わが国最古の能舞台である北能舞台、唐門など桃山文化を今に伝える国宝建造物を多数有している。美術工芸品では三十六人家集(国宝)などを所蔵。1994(平成6)年12月「古都京都の文化財」として、世界文化遺産に登録された。



◀ 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)

本願寺の書院では一番規模の大きい広間で、ご門主との対面に使われたところからこの名がある。上段正面の欄間に雲間を飛ぶ鴻の透かし彫りがあることから、鴻の間とも呼ばれている。



開会のご挨拶



龍谷山 本願寺 執行長 藤貫 無極氏

ご来賓のご挨拶



京都市長 松井 孝治氏

第1部 講演



<特別講演>文化庁長官 都倉 俊一氏



阪急阪神ホールディングス(株)代表取締役会長 グループCEO 角 和夫氏



大阪・関西万博催事検討会議 共同座長 大崎 洋氏



(公社)2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長 三浦 章豪氏



〈ビデオメッセージ〉
2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 石黒 浩氏



第2部 パネルディスカッション



阪急阪神ホールディングス(株)代表取締役会長 グループCEO 角和夫氏



経済産業省 近畿経済産業局長 信谷和重氏



大阪・関西万博催事検討会議 共同座長 大崎洋氏



(公社)2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長 三浦章豪氏



〈モデレーター〉(株)三菱総合研究所 執行役員 高橋朋幸氏



メイン企画 / 第2回 公式参加国サミット

第2回日本国際芸術祭の主催者企画として、11月7日(木)にメイン会場である世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)にて、「第2回 公式参加国サミット」をリアル参加形式にて開催致しました。

< 日程 > 11月7日(木) 13:00 ~17:20 < 形式 > リアル参加形式
 < 会場 > 世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺) 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)

< 開催趣旨 > 夢洲新産業・都市創造機構では 2023 年より「公式参加国共創サミット」を継続して開催しています。第 6 回はフォーラムより大規模な「第2回公式参加国共創サミット」として開催致しました。公式参加国の代表者から万博への期待や、世界の国々との共創を通じて、多様な文化・価値観の相互理解が進み、いのち輝く未来社会を創造する国際的な交流・共創の輪が広がっていかれば幸いです。※終了後は交流会にて、ご登壇者の皆様と名刺交換や交流をしていただきました。



会場 世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)



◀ 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)

本願寺の書院では一番規模の大きい広間で、ご門主との対面に使われたところからこの名があります。上段正面の欄間に雲間を飛ぶ鴻の透かし彫りがあることから、鴻の間とも呼ばれています。



開会のご挨拶



龍谷山 本願寺 執行長 藤貫 無極 氏

第1部 講演



政府代表 特命全権大使(関西担当) 姫野 勉 氏



2025年大阪・関西万博 カナダ政府代表 ローリー・ピーターズ 氏



在大阪タイ王国総領事館 総領事 アッカラポン・チャルムノン 氏



駐大阪大韓民国総領事館 総領事 チン・チャンス 氏



在大阪モンゴル国総領事館 総領事 アルタイ・エンヘアマガン 氏

第2部 パネルディスカッション



政府代表 特命全権大使(関西担当) 姫野 勉 氏



2025年大阪・関西万博 カナダ政府代表 ローリー・ピーターズ 氏



在大阪タイ王国総領事館 総領事 アッカラポン・チャルムノン 氏



駐大阪大韓民国総領事館 総領事 チン・チャンス 氏



在大阪モンゴル国総領事館 総領事 アルタイ・エンヘアマガン 氏



(公社)2025年日本国際博覧会協会 理事・副会長/京都精華大学 前学長 ウスビ・サコ 氏



(公社)2025年日本国際博覧会協会 ICT局長 菱沼 宏之 氏



<モデレーター> (株)三菱総合研究所 執行役員 高橋 朋幸 氏



第5回 大阪・関西万博に向けて 機運醸成 京都ラウンドテーブル

大阪・関西万博きょうと推進委員会、京都駅ビル開発(株)との共催により、「第5回 大阪・関西万博に向けて 機運醸成 京都ラウンドテーブル」をリアル参加形式 (Youtubeにて後日期間限定オンデマンド配信) にて開催致しました。

第5回 機運醸成 京都ラウンドテーブル

2024.10.12(土)12:50-15:00 [会場]ホテルグランヴィア京都3F 源氏の間 [入場無料]

主催 大阪・関西万博きょうと推進委員会 (一社)夢洲新産業・都市創造機構 京都駅ビル開発(株)

後援 (公社)2025年日本国際博覧会協会 関西広域連合 / 「大阪・関西万博」京都支援協議会 経済産業省 近畿経済産業局 / (一社)関西経済同友会 / (公社)関西経済連合会 / 西日本旅客鉄道(株)

講演者: 山極 浩一氏, 藤本 社介氏, 石黒 浩氏, 佐野 真由子氏, 石川 勝氏, 河森 正治氏

モデレーター: 内田 有希氏

- < 日程 > 10月12日(土) 12:50~15:00
- < 主催 > 大阪・関西万博きょうと推進委員会
(一社)夢洲新産業・都市創造機構
京都駅ビル開発(株)
- < 後援 > (公社)2025年日本国際博覧会協会
関西広域連合
「大阪・関西万博」京都支援協議会
経済産業省 近畿経済産業局
(一社)関西経済同友会
(公社)関西経済連合会
西日本旅客鉄道(株)
- < 形式 > リアル参加形式
- < 会場 > ホテルグランヴィア京都 3F 源氏の間



< 開催趣旨 > 科学や技術に加え、歴史・文化・芸術の聖地京都に万博のキーパーソンがリアルに集まり、京都と万博の関わりやそれぞれの取組について語り合うラウンドテーブル形式のセミナーを開催致しました。本企画が、関西のみならず国内外の産学公の多様な共創を導き、大阪・関西万博成功に向けた機運醸成に貢献出来れば幸いです。



「京都イロドリ EXPO こといろ」開催

大阪・関西万博開催半年前に合わせて、更なる機運醸成を図るとともに、京都への誘客のため、万博期間中に発信する府域の多様な魅力や、万博に関連した京都の様々な取組を紹介するイベント「京都イロドリ EXPO こといろ」が開催されました。「第5回 機運醸成 京都ラウンドテーブル」をはじめ、京都駅前広場でのステージイベントやトークセッション、物販などでにぎわいを見せました。更にJR京都駅ホームに大阪・関西万博ラッピング列車が登場。パネル展示やお子様とミャクミャクの記念撮影など、京都駅が万博一色に染まる一日となりました。



10月12日(土)9:50~16:00

- < 主催 > 大阪・関西万博きょうと推進委員会、(一社)夢洲新産業都市創造機構、京都駅ビル開発(株)
- < 後援 > 「大阪・関西万博」京都支援協議会、(公社)2025年日本国際博覧会協会、関西広域連合、経済産業省近畿経済産業局 (公社)関西経済連合会、(一社)関西経済同友会、西日本旅客鉄道株式会社

挨拶



京都府知事 西脇 隆俊 氏



京都市 副市長 岡田 憲和 氏

第1部 スピーチ



大阪・関西万博きょうと推進委員会 座長 総合地球環境学研究所 所長
2025年日本国際博覧会シニアアドバイザー 山極 壽一 氏



京都大学大学院教育学研究科 教授 佐野 真由子 氏



2025年日本国際博覧会会場デザインプロデューサー 藤本 壮介 氏



2025年日本国際博覧会会場運営プロデューサー 石川 勝 氏



2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 石黒 浩 氏



2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 河森 正治 氏

第2部 パネルディスカッション



大阪・関西万博きょうと推進委員会 座長 総合地球環境学研究所 所長
2025年日本国際博覧会シニアアドバイザー 山極 壽一氏



京都大学大学院教育学研究科 教授 佐野 真由子氏



2025年日本国際博覧会会場デザインプロデューサー 藤本 壮介氏



2025年日本国際博覧会会場運営プロデューサー 石川 勝氏



2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 石黒 浩氏



2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー 河森 正治氏



<モデレーター> ボストンコンサルティンググループ、日本共同代表
内田 有希昌氏



いのち輝く Well-being アート展

第2回日本国際芸術祭 主催者企画 JIAF 日本国際芸術祭

アップサイクルアート展

— 未来のために —

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構
特別協力 | 大本山建仁寺
協力 | (一社) サーキュラーコットンファクトリー

10.17 THU - 24 THU
10:00-17:00 最終入場 16:30

会場 | 大本山 建仁寺 (京都市東山区) 大書院
京都市東山区大和大路通西条下る小松町

作家代表 佐伯和子 / 雨山智子 / 小野文則 / 神菌峻也 / 金子武志 / 小湊好治 / 長谷川仁 / 半谷学 / 松田重仁 / 今村敬子 / おづたかし / 川島源次郎 / 田中道 / 藤原郁三 / 前田亮二 / 沈偉群 / 大木敦子 / 山崎明史

循環型社会形成への関心を一般の方にも持ってもらうにはデザインやアートの力が大きな役割を担います。アーティストが「捨てられるもの」をどのように変えるのか、見る人は、まず作品に魅力を感じ、次にその素材が「捨てられるもの」であることに驚きを見入ります。理屈ではなく感覚に訴えることで、興味により自分のものとなります。繊維質をパウダーにして紙や建築資材を作ることを選んでいる (一社) サーキュラーコットンファクトリーの協力を得て、第一線で活躍する作家、デザイナー18名が選別に賛同し、新しく制作に取り組みました。広義のアップサイクルアートとして蛍光管ガラス、廃校木材などを素材としている作品もあります。「捨てられるもの」に新たないのちを与え、それがアートとして人の心を惹き付けることで、循環型社会形成の一助になることを目指します。

参考作品

< 日程 > 2024年10月17日(火)～24日(火)
< 会場 > 大本山建仁寺
< 協力 > (一社)サーキュラーコットンファクトリー

第一線で活躍する作家・デザイナー18名によるアップサイクルアート展を開催致しました。捨てられるはずの廃材をアートに昇華し、厳かな祈りの空間とのコラボレーションを実現しました。

出展作家

作家代表		
佐伯 和子 氏	長谷川 仁 氏	田中 遵 氏
雨山 智子 氏	半谷 学 氏	藤原 郁三 氏
小野 文則 氏	松田 重仁 氏	前田 亮二 氏
神菌 峻也 氏	今村 敬子 氏	沈偉群 氏
金子 武志 氏	おづ たかし 氏	大木 敦子 氏
小湊 好治 氏	川島 源次郎 氏	山崎 明史 氏

会場 大本山 建仁寺



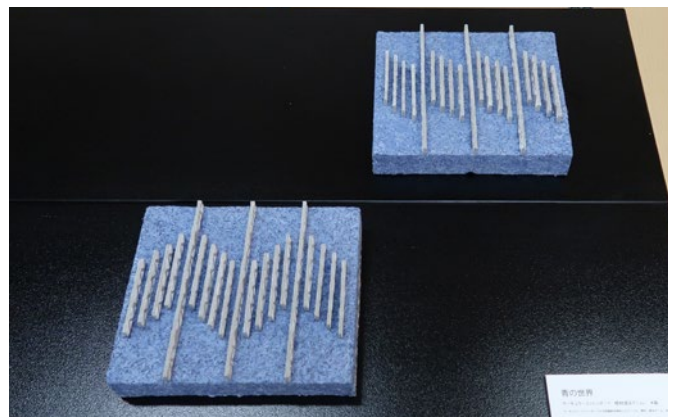
臨済宗建仁寺派の大本山。1202 (建仁2) 年栄西禅師が建立した京都最初の禅寺。1586 (天正14) 年頃、安国寺恵瓊により再興され、室町時代には京都五山が制定され、その第3位として厚い保護を受け栄えた。勅使門と方丈は重要文化財であり、勅使門は銅板葺、切妻造りの四脚門で、扉に矢痕があるところから矢の根門とも呼ばれる。方丈は、柿葺、単層入母屋造で、1599 (慶長4) 年に安芸の安国寺から移築され、方丈前には方丈庭園「大雄苑」がある。俵屋宗達作の風神雷神図 (国宝) (展示は複製) が有名であり、法堂天井には畳108枚分の大双龍図が2002年に完成した。



展示作品



「やじろべー」佐伯 和子 氏



「青の世界」雨山 智子 氏



「ワタのウツワ second form」 小野 文則 氏



「想 一環一」 神菌 峻也 氏



「Dance of bottles in 700℃」 金子 武志 氏



「honeycomb」 小湊 好治 氏



「夢を語るゴミ」 長谷川 仁 氏



「HAL : connected object」 半谷 学 氏



「ゆきげ」 松田 重仁 氏



「Seeds 2024 一葉っぱの文様」 今村 敬子 氏



「解体と再生」おづ たかし 氏



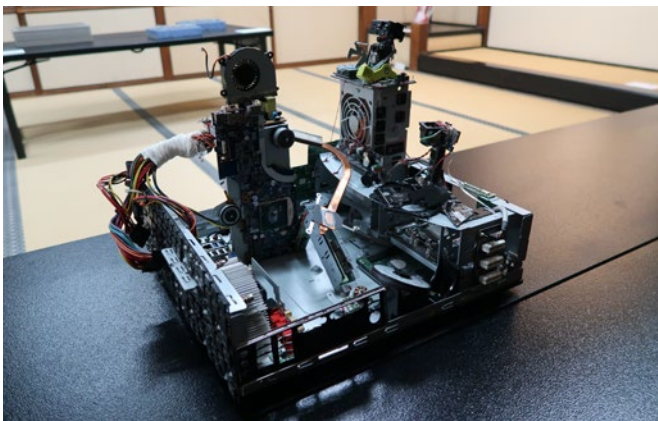
「水たまり」川島 源次郎 氏



「Lole 一捨てられたTシャツ」田中 遵 氏



「蛍硝子長皿」「蛍硝子テーブルランプ」藤原 郁三 氏



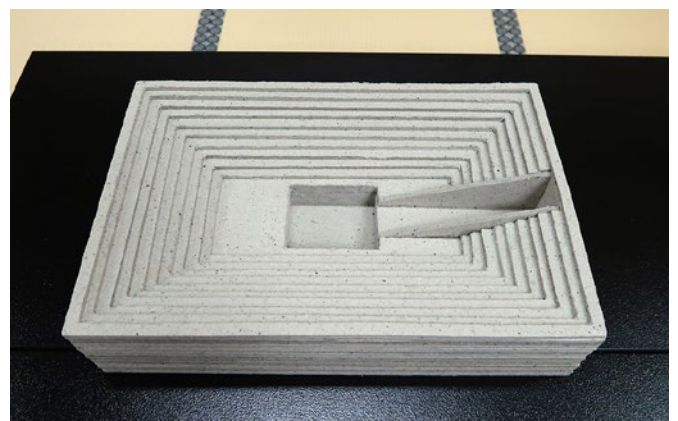
「廃材君」前田 亮二 氏



「運命の出会い」沈偉群 氏



「残照の種」大木 敦子 氏



「空間の隙間」山崎 明史 氏

いのち輝く Well-beingアート展

第2回日本国際芸術祭 主催者企画

JIAF 日本国際芸術祭

いのち輝く Well-beingアート展

2024/10/22(火) - 30(水) 9:00 - 16:00 入場無料 ※拝観料が必要です。 ※17:00完全閉門

会場 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 本坊 (京都市東山区泉涌寺山内町 27)

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

2024年9月の国連持続可能な開発目標(SDGs)では、Beyond 2030の重要テーマの1つとして「Well-being」が挙げられるなど、「Well-being」の重要性がますます高まっています。アートを通して感じる想像力や言葉にかえられない心への響きはいのちを輝かせ、活動意欲や幸福感に繋がります。そのような「Well-being」に寄与するアートを寺社で表現し、「Well-being」と「祈り」を感じる空間を創出していきます。

(一社) 夢洲新産業・都市創造機構の事務局である(株)健康都市デザイン研究所は企業・病院・ホテルなどの環境アート事業に長年携わっております。Well-being なアートによりノンバーバルなコミュニケーションを生み出すアートや健やかで文化的な環境づくりにも繋がっていきたく存じます。

真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

後援 | 京都府/京都市/大阪・関西万博/京都支援協議会/(公社)2025年日本国際博覧会協会 (一社)関西経済同友会/(公社)関西経済連合会/大阪商工会議所

協賛 | プラチナ: 阪急電鉄(株)/ゴールド: オムロン(株)/岩井コスモ証券(株)/(株)竹中工務店 シルバー: (株)長谷工コーポレーション/相互タクシーホールディング(株)

< 日程 > 10月22日(火)~30日(水)
 < 会場 > 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 本坊

アートを通して感じる想像力や言葉にかえられない心への響きはいのちを輝かせ、活動意欲や幸福感に繋がります。そのような「Well-being」に寄与するアートを寺社で表現し、「Well-being」と「祈り」を感じる空間を創出致しました。(一社) 夢洲新産業・都市創造機構の事務局である(株)健康都市デザイン研究所は企業・病院・ホテルなどの環境アート事業に長年携わっております。Well-being なアートによりノンバーバルなコミュニケーションを生み出すアートや健やかで文化的な環境づくりにも繋がっていきたく存じます。

出展作家

- 雨山 智子氏 片山みやび氏 半谷 学氏
 藤井 智子氏 藤崎 了一氏 山崎 由紀子氏

会場 真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺



出典：写真 AC サイト

真言宗泉涌寺派の総本山。天皇家から篤く信仰されたお寺であり、皇室との関連が深い『御寺(みてら)』とも呼ばれる。名は、鎌倉初期に月輪大師俊苧(しゅんじょう)が宋の法式を取り入れて大伽藍を営むことを志した際、敷地の一角から清水が湧き出したことから改称された。大門や仏殿、開山堂などが国の重要文化財に指定されており、心照殿には泉涌寺に伝わる開山大師の墨跡を始め、とくに歴代天皇の御尊影・御遺品ほか、仏画・経典・古文書など、国の重要文化財や府・市指定の文化財および未公開資料も多く収蔵している。

展示の様・作品





「水の祈りⅢ」雨山 智子氏



「珊瑚の船」半谷 学氏



「とおせんぼ『光のとどく』片山 みやび氏



「Underwater walk #3」藤井 智子氏



「Meltism C#42」藤崎 了一氏



「Scan Wood board #15」「Meltism C#36」藤崎 了一氏



「バッグ収集」「積み上げ」山崎 由紀子氏



未来を創るU35 (under35) アート展

第2回日本国際芸術祭

未来を創る
U35 アート展
under35

2024
10.12-20
sat sun
9:00 - 16:00
※17:00完全閉門

入場無料 ※拝観料が必要です。

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

会場 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 舍利殿 (京都市東山区泉涌寺山内町27)

IT・テクノロジーの革新により、未だかつてない発展を遂げつつある現代に於いて、デジタルネイティブとして生まれ育ち、多くの情報と技術を操る世代はアートで何を表現するのか。35歳以下の作家・アーティストによる、若い感性で紡ぎ出された作品が厳かな祈りの場に集い、静謐な中にもエネルギーを感じるアート空間を創出しました。

高屋 永遠 「閉塞<豊穡>」	大嶋 玄 「閉塞<開眼>」	尼崎 彩希 「よし、まづ嘗ってみようから完売がでるかも。」	「九珠」
大井 真希 左:「Flowing Shape - II」 右:「飛脚 Kazane - II」	逢香 氏 「一つ目の賢眼」「温度と痛 清原」	高山 滉平 「meet」	真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

< 日程 > 10月12日(土)~20日(日)
< 会場 > 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 舍利殿

IT・テクノロジーの革新により、未だかつてない発展を遂げつつある現代に於いて、デジタルネイティブとして生まれ育ち、多くの情報と技術を操る世代はアートで何を表現するのか。35歳以下の作家・アーティストによる、若い感性で紡ぎ出された作品が厳かな祈りの場に集い、静謐な中にもエネルギーを感じるアート空間を創出しました。

出展作家

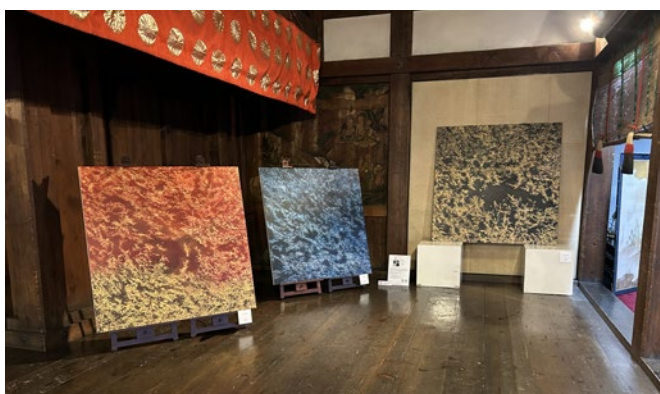
- | | | |
|--------|--------|--------|
| 高屋 永遠氏 | 大井 真希氏 | 大嶋 玄氏 |
| 逢香 氏 | 尼崎 彩希氏 | 高山 滉平氏 |

会場 真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺 舍利殿



舍利殿は、釈迦の齒(仏牙舍利)を奉安する貴重な霊殿です。慶長年間、京都御所の建物を移築改装したもので、仏殿と同時代に現位置へ移されました。天井には狩野山雪筆の龍図が描かれ、「鳴龍」としても知られています。(御寺泉涌寺公式サイトより抜粋)

展示の様様・作品





「罔象 <豊鏡>」「罔象 <開闢>」高屋 永遠 氏



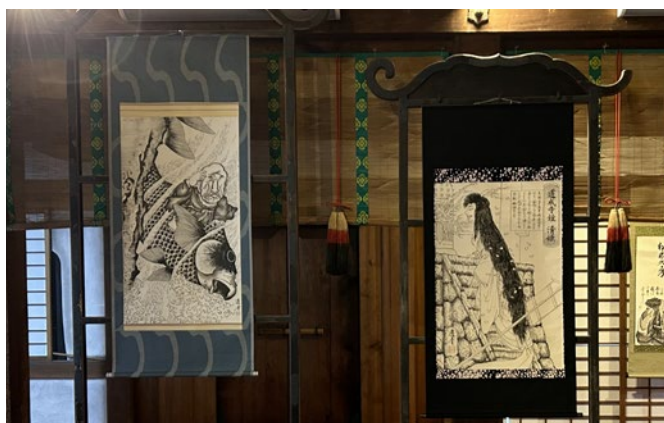
「Flowing Shape - II」「Flowing Shape - III」大井 真希 氏



「よし、まず笑ってみようかな 元気が出るかも」他 大嶋 玄 氏



「明るい未来」大嶋 玄 氏



掛軸「一つ目坊の冒険」「道成寺鐘 清姫」逢香 氏



「九絵」尼崎 彩希 氏



「meet」高山 滉平 氏

アフリカンアート展

第2回日本国際芸術祭 主催者企画

African Art in KYOTO 2024

2024/10/22 tue - 29 tue (9:00 - 16:00) ※17:00 完全閉門

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 / アフリカンアート実行委員会
特別協力 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 協力 | 丸紅(株) 入場無料 ※観覧券は要ります。

会場 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 舍利殿 (京都市東山区泉涌寺山内町 27)

22nd 日本国際芸術祭

後援 | 京都府/京都市/大市・南万博/京都支援協議会/(公社)2025年日本国際博覧会協会 (一社)関西経済同友会/(公社)関西経済連合会/大阪商工会議所
協賛 | フラチナ/阪急電鉄(株)/ゴールド:オムロン(株)/岩井コスモ証券(株)/(株)竹中工務店 シルバー:(株)長谷工コーポレーション/相互タナーホールディング(株)

< 日程 > 10月22日(火)~30日(水)
 < 共催 > アフリカンアート実行委員会
 < 会場 > 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺 舍利殿

アフリカンアート実行委員会 (委員長: ウスビ・サコ氏 前京都精華大学学長) と (一社) 夢洲新産業・都市創造機構の共催により、多様な文化の源ともいえるアフリカ大陸が生んだ「アフリカンアート」展を開催致しました。カメルーン出身の現代アーティスト、セルジュ・ムアング氏による彫刻や着物、漆芸など、日本とアフリカの垣根を超えた作品の数々をご覧ください。

出展作家

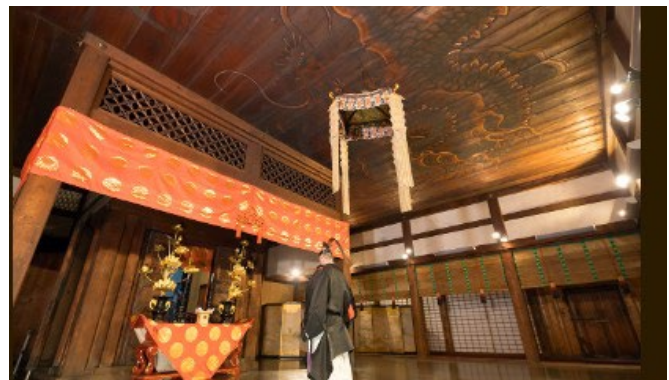


カメルーン出身現代アーティスト
セルジュ・ムアング氏
URUSHI PROJECT

アフリカンアート展 実行委員会委員長 ウスビ・サコ氏 (日本国際芸術祭有識者委員) 京都精華大学 前学長 / 同大 全学研究機構・情報館長 / 人間環境デザインプログラム建築学科 教授

マリ共和国生まれ。国費留学生として北京語言大学、南京東南大学で学ぶ。91年来日、99年京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。専門は空間人類学。「京都の町家再生」「コミュニティ再生」など社会と建築の関係性を様々な角度から調査研究している。京都精華大学人文学部教員、学部長を経て2018年4月同大学学長に就任(～2022年3月)。暮らしの身近な視点から、多様な価値観を認めあう社会のありかたを提唱している。(アジャンス サコジャパン公式サイトより抜粋)

会場 真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺 舍利殿



舍利殿は、釈迦の歯(仏牙舍利)を奉安する貴重な霊殿です。慶長年間、京都御所の建物を移築改装したもので、仏殿と同時代に現位置へ移されました。天井には狩野山雪筆の龍図が描かれ、「鳴龍」としても知られています。(御寺泉涌寺公式サイトより抜粋)

展示の模様・作品



「Queens」セルジュ・ムアング 氏



「Zō 象」セルジュ・ムアング 氏



「Toghu Furisode」セルジュ・ムアング 氏



「Osonae」セルジュ・ムアング 氏



「漆塗りの木」URUSHI PROJECT



写真作品 URUSHI PROJECT



想像力あふれるダイバーシティアート展 ~なつかしい明日へ...誰もが出来るコト今ひとつひとつ~

< 日程 > 11月11日(月)~17日(日)

< 会場 > 鷲峰山 高台寺 利生堂

< 協力 > 天才アートKYOTO - NPO法人 障害者芸術推進研究機構

第2回日本国際芸術祭
主催者企画

主 催 (一社) 夢洲新産業・都市創造機構
特別協力 | 鷲峰山 高台寺
企画主宰 | 特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構 (天才アート KYOTO)

京都府立白河総合支援学校 美術部
「四神龍の文様」

服部可菜恵氏「スイレン」

三津田一輝氏「雷神」

「風神」

大場多知子氏「麒麟」

想像力あふれる
ダイバーシティアート展

なつかしい明日へ...誰もが出来るコト今ひとつひとつ

2024.11.11 MON - 17 SUN 9:30-16:30 11/11は13:00~ 観覧無料

会場 鷲峰山 高台寺「利生堂」 京都府京都市東山区 高台寺下河原町 526 番地

さまざまな障害がありながらも、その優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的な芸術を支援してきた「天才アート KYOTO」... その作品は、障害の有無に関わらず表現者として心象に向き合い創出された世界そのもので、人生の中にアートが定着していく確かなマイルストーンにも他なりません。人生の中にアートが定着していく確かなマイルストーンにも他なりません。人生の中にアートが定着していく確かなマイルストーンにも他なりません。

No Art No Life...まさに芸術の秋 豊かな感性が溢れるアートを、太閤秀吉・ねね様ゆかりの高台寺でお楽しみください。

木下アラン海(レイ)「舞臺」

いしいこうた「イタライのギョーザ舞臺」

石原寛子「舞臺」

水玉みり「一人ぼっちの太陽」

会場 | 鷲峰山 高台寺
1606(慶長11)年豊臣秀吉の正室、ねね(北政所)が秀吉の菩提を弔うために創建。臨濟宗建仁寺派。大名茶人、小堀遠州作庭の池泉回遊式庭園(国指定史跡・名勝)には秀吉・ねねの居城、伏見城より一部を移築し堂宇として配置。幾度かの火災に遭い、現在表門、開山堂、靈屋と茶室・傘亭と時雨亭、観月台(いずれも重文)などが残る。ねねの墓所であり、秀吉の坐像を安置する靈屋内陣の厨子や須弥壇に施された蒔絵は「高台寺蒔絵」として有名。また京都市中を見下ろせる境内最上には、傘亭と時雨亭の桃山時代の茶室がある。

特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構 (天才アート KYOTO)の協力により、豊かな感性が煌めくアート展を開催致しました。さまざまな障害がありながらも、その優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的な芸術を支援してきた天才アート KYOTO。その作品は、障害の有無に関わらず表現者として心象に向き合い創出された世界そのもので、人生の中にアートが定着していく確かなマイルストーンにも他なりません。No ART No LIFE...まさに芸術の秋、太閤秀吉様とねね様ゆかりの高台寺で素敵なひとときをお楽しみいただきました。

出展作家

京都市立白河総合支援学校 美術部

三津田一輝氏 大場多知子氏 服部可菜恵氏

いしいこうた氏 木下アラン海(レイ)氏

水玉みり氏 石原寛子氏

会場 鷲峰山 高台寺



1606(慶長11)年豊臣秀吉の正室、ねね(北政所)が秀吉の菩提を弔うために創建。臨濟宗建仁寺派。大名茶人、小堀遠州作庭の池泉回遊式庭園(国指定史跡・名勝)には秀吉・ねねの居城、伏見城より一部を移築し堂宇として配置。幾度かの火災に遭い、現在表門、開山堂、靈屋と茶室・傘亭と時雨亭、観月台(いずれも重文)などが残る。ねねの墓所であり、秀吉の坐像を安置する靈屋内陣の厨子や須弥壇に施された蒔絵は「高台寺蒔絵」として有名。また京都市中を見下ろせる境内最上には、傘亭と時雨亭の桃山時代の茶室がある。



た蒔絵は「高台寺蒔絵」として有名。また京都市中を見下ろせる境内最上には、傘亭と時雨亭の桃山時代の茶室がある。

展示の様様・作品





「スイレン」他 服部 可菜恵氏



「朝顔」大場 多知子氏



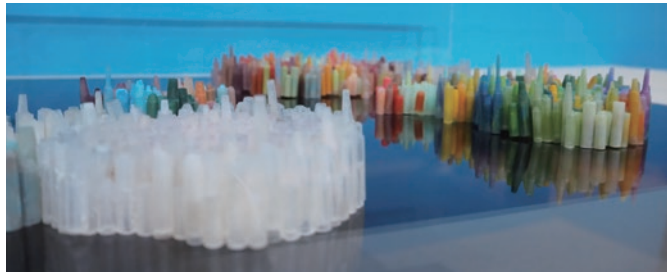
「雷神」「風神」三津田 一輝氏



「四神相応之図」京都市立白河総合支援学校 美術部



「無題」木下 アラン海(レイ)氏



「増殖」石原 寛子氏



「一人ぼっちの太陽」他 水玉 みり氏



「イタリアのギター弾き」いしい こうた氏

日本の誇り クラフトアート 伝統×革新展

< 日程 > 前期 | 10月1日(火)~11日(金) 後期 | 10月12日(土)~20日(日)

< 会場 > 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺 黒書院

第2回日本国際芸術祭

日本の誇り
クラフトアート
伝統×革新展

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺

2024
10.1 tue - 20 sun 入場無料
9:00 - 17:00 (最終入場 16:30)

会場 | 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺 (京都市右京区)
仁和寺御所庭園黒書院 (京都市右京区御室大内3)

前期展 10.1 tue - 11 fri
藤原郁三 / 八幡はるみ / 倉内啓 / 山口和加子 / 吉田淳子

後期展 10.12 sat - 20 sun
草間喆雄 / 佐伯和子 / 今村敬子

古来より伝わる伝統技術、そしてその継承者は日本の誇りでありかけがえのない宝です。たゆみない修練に裏打ちされた漆・陶芸・染色・和紙・木工等の伝統技法を駆使し、新しい作品と独自の世界観を生み出す現代作家の方々の展覧会を開催致しました。作家・アーティスト、そして鑑賞者のいのちが響き合い、いのちの輝きが共創するアート展となりました。世界遺産として知られる会場の仁和寺もまた伝統的な職人技の結集であり、展示作品との美の競演もお愉しみいただきました。

古来より伝わる伝統技術、そしてその継承者は日本の誇りでありかけがえのない宝です。たゆみない修練に裏打ちされた漆・陶芸・染色・和紙・木工等の伝統技法を駆使し、新しい作品と独自の世界観を生み出す現代作家の方々の展覧会を開催致しました。作家・アーティスト、そして鑑賞者のいのちが響き合い、いのちの輝きが共創するアート展となりました。世界遺産として知られる会場の仁和寺もまた伝統的な職人技の結集であり、展示作品との美の競演もお愉しみいただきました。

出展作家

- | | |
|----------|---------|
| 藤原 郁三 氏 | 草間 喆雄 氏 |
| 八幡 はるみ 氏 | 佐伯 和子 氏 |
| 倉内 啓 氏 | 今村 敬子 氏 |
| 山口 和加子 氏 | 吉田 淳子 氏 |

会場 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺



仁和寺の歴史は仁和2(886)年第58代光孝天皇によって、「西山御願寺」と称する一寺の建立を発願されたことに始まる。翌年、光孝天皇は崩御されたため、第59代宇多天皇が先帝の遺志を継がれ、仁和4(888)年に完成し、皇室出身者が仁和寺の代々住職(門跡)を務め、平安~鎌倉期には門跡寺院として最高の格式を保持した。昭和時代に入り、仁和寺は真言宗御室派の総本山となり、平成6年には世界遺産に登録された。



展示の様様・作品



前期展



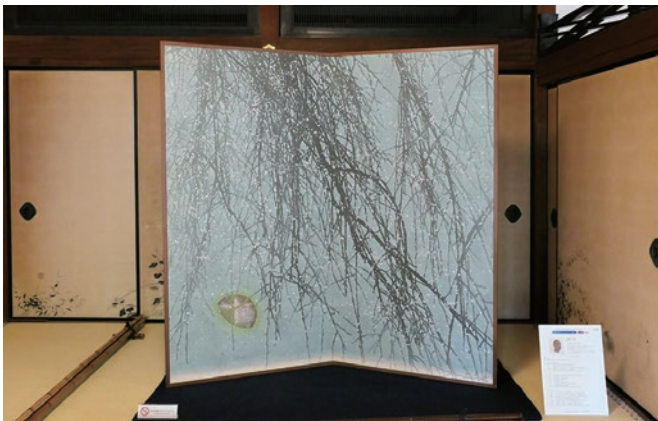
後期展



「風神雷神」藤原 郁三氏



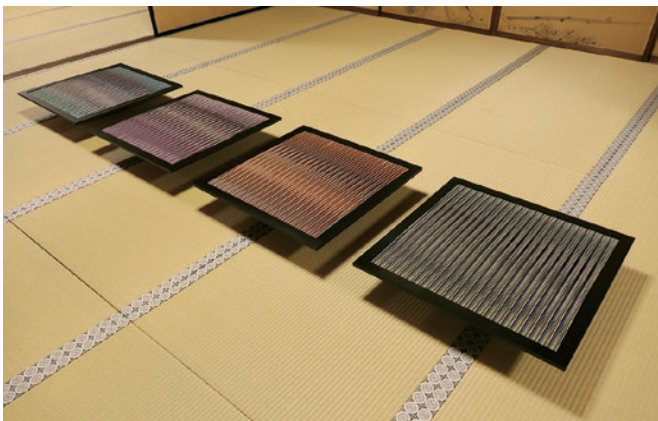
「shangrila」八幡 はるみ氏



「花の水脈」倉内 啓氏



「集く」山口 和加子氏



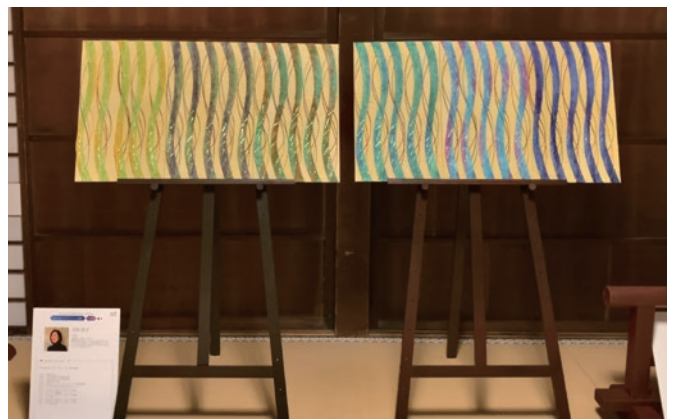
「KASUMI」草間 喆雄氏



「糸の葉」佐伯 和子氏



「Species」今村 敬子氏



「流景」吉田 淳子氏

村田好謙展「天照の恵」— 光と水がもたらす生命の力 —

主催！(一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力！ 大本山建仁寺 第2回日本国際芸術祭 主催者企画 JIAF

MURATA

村田好謙展「天照の恵」

光と水がもたらす生命の力

2024
10.17 thu
-24 thu
10:00-17:00
(最終入場 16:30)

会場
大本山 建仁寺
小書院
京都市京都市東山区大和大道通
四条下る小松町
入場無料
※建仁寺の拝観料が必要です

鮮やかな色彩と精緻な筆遣い。繊細な表現でありながらダイナミックな作風で、見る人を異次元に誘い込む、村田好謙氏の漆芸作品を展示。

村田好謙 MURATA KOKIN
1956年 京都生まれ
好謙漆工房主宰・日展会員
一般社団法人工芸美術日工会
常務理事、事務局長
京都工芸美術作家協会副理事長
工芸美術創工会会員
好謙漆工房 koken@iris.eonet.ne.jp

会場！ 大本山 建仁寺
臨濟宗建仁寺派の大本山。1202年(建仁2)実相院が建立し、北条時宗の母山仲宗が建てた。その際、建立して深い信仰を受けた。勅使門と方丈は重要文化財であり、勅使門は銅板葺、切妻造りの四脚門で、扉に矢痕があるところから矢の根門とも呼ばれる。方丈は、柿葺、単層入母屋造で、1599(慶長4)年に安芸の安国寺から移築され、方丈前には方丈庭園「大雄苑」がある。俵屋宗達作の風神雷神図(国宝)(展示は複製)が有名であり、法堂天井には畳108枚分の大双龍図が2002年に完成した。

< 日程 > 10月17日(木)~24日(木)
< 会場 > 大本山 建仁寺 小書院

鮮やかな色彩と精緻な筆遣い。繊細な表現でありながらダイナミックな作風で、見る人を異次元に誘い込む、村田好謙氏の漆芸作品を展示。会期中は作家ご本人もご来場くださり、ご鑑賞の方々に作品の魅力を語ってくださる貴重な機会となりました。

— 出展作家 —

村田 好謙 氏

1956年 京都生まれ
好謙漆工房主宰・日展会員
一般社団法人工芸美術日工会
常務理事、事務局長
京都工芸美術作家協会副理事長
工芸美術創工会会員

好謙漆工房 koken@iris.eonet.ne.jp



会場 大本山 建仁寺



臨濟宗建仁寺派の大本山。1202(建仁2)年栄西禪師が建立した京都最初の禅寺。1586(天正14)年頃、安国寺恵瓊により再興され、室町時代には京都五山が制定され、その第3位として厚い保護を受け栄えた。勅使門と方丈は重要文化財であり、勅使門は銅板葺、切妻造りの四脚門で、扉に矢痕があるところから矢の根門とも呼ばれる。方丈は、柿葺、単層入母屋造で、1599(慶長4)年に安芸の安国寺から移築され、方丈前には方丈庭園「大雄苑」がある。俵屋宗達作の風神雷神図(国宝)(展示は複製)が有名であり、法堂天井には畳108枚分の大双龍図が2002年に完成した。



展示の様・作品





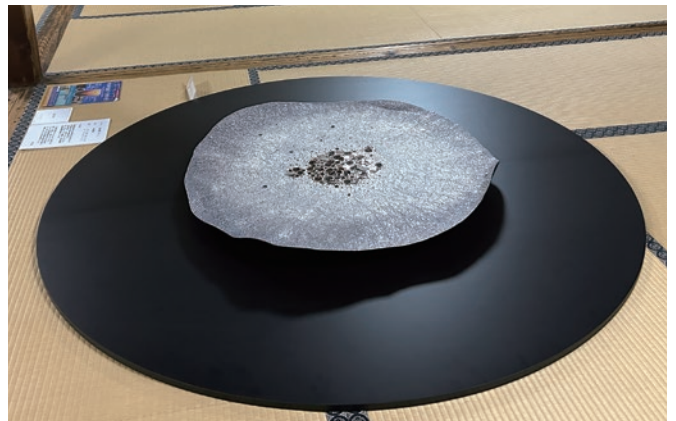
「天照の空と海」



「降臨、龍」



「光に包まれて」



「宝石の雫」



「水と光と生命と」「水面の銀河、一輪挿し」



「瞑想」「光に包まれて、一輪挿し」



「水天礼賛」



御寺泉涌寺にて開催 アート制作ワークショップ

< 日程 > 11月19日(火)、20(水)、21(木)、22(金)、29(金) (全5回)
< 会場 > 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

第2回日本国際芸術祭 特別体験プログラム (観光庁・特別体験事業採択事業)
御寺泉涌寺にて開催
アート制作ワークショップ
2024 11/19・20・21・22・29
主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 真言宗泉涌寺派総本山 御寺泉涌寺

第2回日本国際芸術祭 特別体験プログラム (観光庁・特別体験事業採択事業)
御寺泉涌寺にて開催 アート制作ワークショップ
天皇から篤く信仰され、皇室との関連が深いため『御寺(みてら)』とも呼ばれる
真言宗泉涌寺派の総本山御寺泉涌寺にて
一般公開されていない早朝の時間帯に境内を案内付きで特別拝観。
その後、大阪・関西万博プロデューサー藤本壮介先生監修による
フュージングガラスを用いたアート制作ワークショップを行い、
ここでしかない特別な体験を提供いたします。
プログラム
8:00~8:30 外部の特別拝観
8:30~9:00 朝がゆご朝食
9:30~10:00 内部の拝観
10:00~11:30 アートワークショップ
アート制作
朝がゆご朝食
早朝特別拝観
アートワークショップ講師
2025年日本国際博覧会 会場デザインプロデューサー
藤本 壮介氏 / 建築家
片山みやび氏
真言宗泉涌寺派総本山御寺泉涌寺
アクセス

2025年日本国際博覧会 会場デザインプロデューサーである藤本壮介氏の監修に基づき、ガラスアートワークを得意とする片山みやび氏がアートワークショップを担当。参加者がフュージングガラスに描いた絵を、片山氏がひとつの作品としてまとめあげ御寺泉涌寺に奉納致します。当日は併せて、非公開エリアを含む特別拝観や、京都の老舗精進料理店の朝食など貴重な文化体験を提供致しました。



会場 真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺



出典：写真 AC サイト



真言宗泉涌寺派の総本山。天皇家から篤く信仰されたお寺であり、皇室との関連が深いため『御寺(みてら)』とも呼ばれる。名は、鎌倉初期に月輪大師俊苜(しゅんじょう)が宋の法式を取り入れて大伽藍を営むことを志した際、敷地の一角から清水が湧き出たことから改称された。大門や仏殿、開山堂などが国の重要文化財に指定されており、心照殿には泉涌寺に伝わる開山大師の墨跡を始め、とくに歴代天皇の御尊影・御遺品ほか、仏画・経典・古文書など、国の重要文化財や府・市指定の文化財および未公開資料も多く収蔵している。

当日の様様



外部の特別拝観



内部の特別拝観



内部の特別拝観



内部の特別拝観



朝がゆのご朝食



ワークショップ講師・片山みやび氏



アートワークショップ風景



ご参加の皆様作品

世界文化遺産 京都 仁和寺にて開催 特別ジャズピアノコンサート

< 日程 > 11月8日(金) 17:00~

< 会場 > 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺

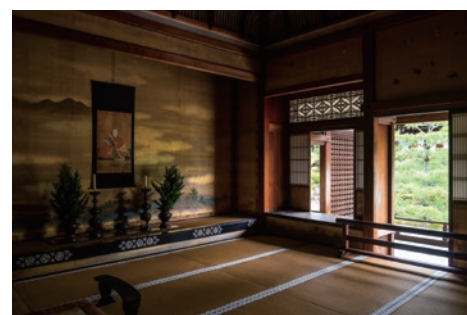


2025年日本国際博覧会 テーマ事業プロデューサーである中島さち子氏によるジャズピアノと、ご詠歌・能のスペシャルコラボコンサートを開催致しました。世界遺産である仁和寺の、通常は入場できないエリアにて、京都の有名料亭監修のディナーを召し上がっていただき、貴重な歴史文化体験と特別なジャズコンサートをお楽しみいただきました。

会場 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺



仁和寺の歴史は仁和2(886)年第58代光孝天皇によって、「西山御願寺」と称する一寺の建立を發願されたことに始まる。翌年、光孝天皇は崩御されたため、第59代宇多天皇が先帝の遺志を継がれ、仁和4(888)年に完成し、皇室出身者が仁和寺の代々住職(門跡)を務め、平安~鎌倉期には門跡寺院として最高の格式を保持した。昭和時代に入り、仁和寺は真言宗御室派の総本山となり、平成6年には世界遺産に登録された。



当日の様様



「いのちの旅」国際文化協奏 於 参道



「いのちの旅」国際文化協奏 於 参道



バレエと音楽



山本能楽堂による「経正」上演 於 観音堂



中島さち子氏



御詠歌とジャズピアノコンサート 於 宸殿



御詠歌とジャズピアノコンサート 於 宸殿



お食事 於 黒書院

高台寺にて開催 アバターが接待する特別茶会とアンドロイド観音の法話体験

< 日程 > 11月12日(火)、13(水)、14(木)、15(金)、17日(日) < 早朝/夜間 > (全10回)
 < 会場 > 鷲峰山 高台寺

第2回日本国際芸術祭 特別体験プログラム (観光庁・特別体験事業採択事業)

高台寺にて開催

アバターが接待する特別茶会と、
 アンドロイド観音の法話体験

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 鷲峰山 高台寺

2024
 11/12・13・14・15・17
 TUE. WED. THU. FRI. SUN.

早朝
 夜間
 (全10回)

合計
 10名
 限定

2025年日本国際博覧会
 テーマ事業プロデューサー
 (いのちを繋げる)

会場 | 鷲峰山 高台寺

石黒浩氏 監修

近未来 × 伝統体験

後援 | 京都市 / 京都市 / 「大阪・関西万博」京都市支援協議会 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会
 (一社) 関西経済同友会 / (公社) 関西経済連合会 / 大阪商工会議所
 プラチナ | 阪急電鉄 (株) / ゴールド | オムロン (株) / 若井コスモ証券 (株) / (株) 竹中工務店
 シルバー | (株) 長谷工コーポレーション / 相互タクサーグループ (株)

第2回日本国際芸術祭 特別体験プログラム (観光庁・特別体験事業採択事業)

高台寺にて開催 アバターが接待する特別茶会とアンドロイド観音の法話体験

豊臣秀吉の正室ねね(北政所)が秀吉の菩提を弔うために創建された歴史ある高台寺にて開館
 大阪・関西万博プロデューサー監修による「アバターが接待する特別茶会とアンドロイド観音の法話体験プログラム」
 法要参道や前庭の法話、僧侶の導きでの特別拝観(非公開エリア含む)や京野菜などを活用したお茶会など、
 アバターが接待するお茶体験など、珍しい体験「二重アバターがモニタを通して接待する特別茶会」
 アンドロイド観音マインダーの法話(プロジェクションマッピング)などの特別な体験を提供いたします。

【昼間】集合場所: 京料理いそへ本店
 8:00~9:00 お食事・移動(マイクロバス)
 9:00~9:40 特別拝観(案内付き)
 9:40~10:10 アバターが接待するお茶体験
 10:10~10:50 マインダー観音体験

【夜間】集合場所: 高台寺
 17:00~17:40 マインダー観音体験
 17:40~18:10 アバターが接待するお茶体験
 18:10~19:10 自由参観(ライトアップ中)
 19:10~21:00 移動(マイクロバス)・お食事

特別体験
 特別観
 特別立

【茶室会場】 洞月庵

2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー「いのちを繋げる」
 石黒浩氏
 大阪大学教授・ATR 石黒浩特別研究所所長

鷲峰山 高台寺 (京都市山科区高台寺下町9番 526-0801)

アクセス

2025年日本国際博覧会 テーマ事業プロデューサーである石黒浩氏監修の近未来×伝統体験として、十二単アバターがモニタを通して接待する特別な茶会や、アンドロイド観音マインダーの法話などの特別な体験を提供致しました。特別拝観(非公開エリア含む)や旬の京野菜を使用した懐石料理のお食事もお楽しみいただきました。

会場 鷲峰山 高台寺



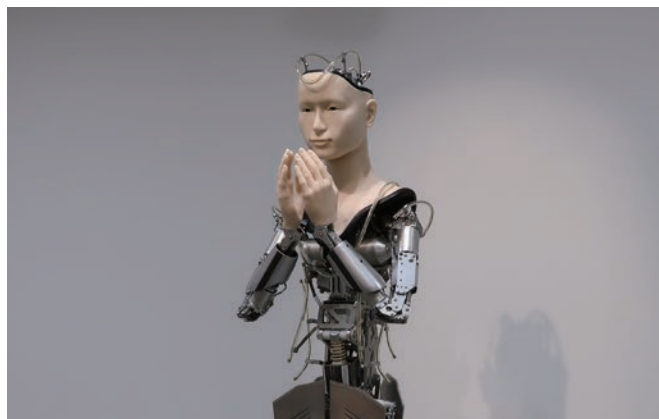
1606(慶長11)年豊臣秀吉の正室、ねね(北政所)が秀吉の菩提を弔うために創建。臨濟宗建仁寺派。大名茶人、小堀遠州作庭の池泉回遊式庭園(国指定史跡・名勝)には秀吉・ねねの居城、伏見城より一部を移築し堂宇として配置。幾度かの火災に遭い、現在表門、開山堂、霊屋と茶室・傘亭と時雨亭、観月台(いずれも重文)などが残る。ねねの墓所であり、秀吉の坐像を安置する霊屋内陣の厨子や須弥壇に施された蒔絵は「高台寺蒔絵」として有名。また京都市中を見下ろせる境内最上部には、傘亭と時雨亭の桃山時代の茶室がある。

第2回 日本国際芸術祭 寺社での特別体験プログラム

当日の様様



マインダー観音



マインダー観音体験



十二単アバター



お茶室のしつらえ



参加者の方々を十二単アバターがおもてなし



境内ライトアップ



自由散策

SHOSA:Future Dialogue 複数の心のつながり / ATR (株) 国際電気通信基礎技術研究所

< 日程 > 10月3日(木)～10月6日(日)

< 会場 > ATR(京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2)

大阪・関西万博 テーマ事業プロデューサーの石黒浩氏が特別研究所所長を務めるATRに於いて、アンドロイドアバターによるインスタレーションイベントが行われました。表情や身振り手振りに加えて、音や光を用いて、心を感じるまでに豊かに関わることができるアンドロイドをご参加の方々が体験されました。



石黒浩氏

菊地あかね (KIQ)
 エクスペリエンスデザイン&総合ディレクター

石黒浩 (大阪大学&ATR)
 ロボット監修

メインシステムクリエイター 船山智 (ATR)
 サウンドデザイン 佐久間海土
 視覚表現デザイン 堀部和也 (理研)

ロボットシステム開発 港隆史 (理研&ATR)
 三方瑠祐 (ATR)

境くりま (ATR)

佐藤萌日 (大阪大学&ATR)

デザイン 三沢千優 (KIQ)

森健哉 (KIQ)

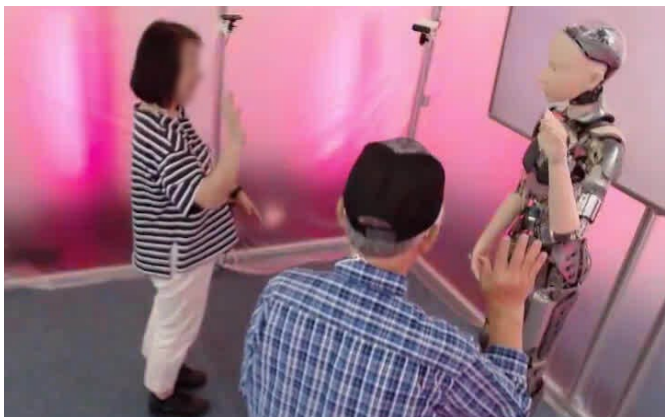
*本プロジェクトは、ムーンショットプロジェクト目標1
 「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現の一部として取り組んでいます。」

< コンセプト > 「所作」とは、日本の文化において培われた、身体と心をつ結び相手と自分を調和させるための暗黙のコミュニケーションです。私たちは、この「所作」を現代において進化させ、相手や環境との関わりの中で、豊かな心の表現を生み出すことを目指しています。この進化した「所作」を「Shosa」と呼び、「Shosa」は人間だけでなくロボットなどあらゆる「いのち」との関わりの中で多様で豊かな心を表現します。本作品は、アンドロイドと人間の、1対1または、1対2のコミュニケーション体験です。来場者は光と音に包まれたShosaを通じてコミュニケーションによって、アンドロイドとの間に新たな心のつながりを体験します。



[H P] <https://www.atr.jp/about/faq.html>

会場の模様



Innovative Technology for Human Communication
 写真出典：ATR (株) 国際電気通信基礎技術研究所 会社案内より

和太鼓 木村善幸 世界遺産仁和寺コンサート 祈りの舞台2024 「芸術感性融和の夜」
/世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺

< 日程 > 11月1日(金)～2日(土) 19:30～

< 特別協力・会場 > 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺(京都府京都市右京区御室大内33)

< 開催の意義 > (「祈りの舞台 世界遺産仁和寺」サイトより抜粋)

世界遺産仁和寺からホンモノにこだわった芸術をグローバルに発信展開するため、国際的に評価の高い、北海道在住の和太鼓・津軽三味線二刀流独奏者『木村善幸』が芸術監督に就任。また音楽監督には玉置浩二、今井美樹、ゴスペラーズ他など著名なアーティストのシンフォニックコンサートでオーケストラアレンジ、音楽監修を数多く行う、日本至極の作編曲家『山下康介』氏を迎え、世界遺産の景観美そのままを舞台にして、祈りをテーマに上質で気高く香り漂う音色を世界に向けて発信する。混迷を極める世界に一筋の光を ...



会場 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺



仁和寺の歴史は仁和2(886)年第58代光孝天皇によって、「西山御願寺」と称する一寺の建立を発願されたことに始まる。翌年、光孝天皇は崩御されたため、第59代宇多天皇が先帝の遺志を継がれ、仁和4(888)年に完成し、皇室出身者が仁和寺の代々住職(門跡)を務め、平安～鎌倉期には門跡寺院として最高の格式を保持した。昭和時代に入り、仁和寺は真言宗御室派の総本山となり、平成6年には世界遺産に登録された。



会場の模様

芸術監督	木村善幸
音楽監督	山下康介
演奏	木村善幸 長谷川加奈
御詠歌・声明	御室金剛講
和太鼓サポート	Japan Taiko Fill
舞台監督	徳竹敏之
照明	雷神 大山輝満
音響	ティー・アンド・ハイ 徳竹敏之
デザイン	Uco.design
Special thanks	世界遺産仁和寺



ひろしま安芸高田神楽 / 安芸高田神楽協議会

< 日程 > 11/3(日・祝) 12:30～
 < 特別協力・会場 > 平安神宮 應天門
 (京都府京都市左京区岡崎西天王町97)

「ひろしま安芸高田神楽」は、きわめて演劇性が高くスピード感にあふれた勇壮な奏楽、豪華絢爛な衣装、そしてわかりやすいストーリーで構成され、現在、広島県安芸高田市で22の神楽団により継承されています。先進七カ国主要会議(G7サミット)の主会場で、各国首脳たちを前に安芸高田市と北広島町の若手が「八岐大蛇」を上演されました。当日は平安神宮 應天門を舞台に、広島県安芸高田市の錦城神楽団(きんじょうかぐらだん)により、古くから地域に伝わる神楽「儀式舞」「塵倫」「八岐大蛇(やまたのおろち)」を奉納、多くの観客でにぎわいを見せました。



会場 平安神宮



平安遷都 1100 年祭(1895・明治 28)年に遷都のおや神様である第 50 代桓武天皇をご祭神として創建された。市民の総社として鎮座し、桓武、孝明両天皇が祀られている。平安京大内裏の正庁を模した応天門、大極殿など朱塗りの建築が美しく、神苑(名勝)は約3万平方メートルの池泉回遊式庭園で、東、中、西、南の4苑にわかれ、それぞれの四季の花が見事である。10月22日の時代祭行列は豪華な風俗絵巻である。

会場の模様



脳がめざめるアート体験 私だけの紅葉を描こう！ / 株式会社フェリシモ

< 日程 > 11/10(日) 午前の部10:00~11:20 / 午後の部13:30~14:50

< 特別協力・会場 > 世界遺産 真言宗総本山 東寺(教王護国寺) (京都府京都市南区九条町1)

第2回日本国際芸術祭

脳がめざめるアート体験「私だけの秋を描こう！」 日本国際芸術祭

日時: 2024年11月10日(日) ①10:00~11:20 ②13:30~14:50
会場: 世界遺産 真言宗総本山 東寺(教王護国寺)

Rin-b!
アートのハッピーをすべての人へ。

ピカソが嫉妬する魔法の時間を体験しませんか?
臨床美術をベースにした新しいアート
リンビーは絵が得意な人、苦手な人、年齢も関係なく本格アートが楽しめます



人数: 各回 先着20名(小学生未満は保護者同伴でご参加ください)
参加費: 2,000円(拝観料1,300円/ワークショップ参加費700円)
申し込み方法: WEB予約フォームからお申込みください
申し込み期限: 2024年11月8日(金) ※空きがあれば当日参加も可能です
実施者: 株式会社フェリシモ

詳細とお申込みはコチラ▼


Rin-b! (リンビー) は老若男女問わずうまい下手などの概念にとらわれない、今までにない新感覚の本格的なアートです。今回のワークショップでは秋の葉っぱと500色の色鉛筆を使って、世界で一枚だけのオリジナルアートをご参加の皆様に作成していただきました。

※ Rin-b!(リンビー)は、脳の活性化のために開発された「臨床美術」をベースとした、オリジナルのアートプログラムです。

株式会社フェリシモ

2012年からリンビーアートワークプログラムを商品化し、部活動として社内外の部員と活動中。「自由に絵を描く」アートワークショップ体験を通して、一人一人の違いが美しく輝くハッピーな未来社会の実現を目指します。



会場 世界遺産 真言宗総本山 東寺(教王護国寺)



東寺真言宗の総本山。794(延暦13)年桓武天皇の平安京造営に際し、その2年後、国家鎮護のため羅城門の東に創建。823(弘仁14)年嵯峨天皇より弘法大師空海に下賜された。講堂(重文)には大日如来を中心に国宝の五大明王など立体曼荼羅と呼ばれる21体の仏像が安置されている。金堂(国宝)は豊臣秀頼の再建で本尊の薬師三尊像(重文)を安置。御影堂(国宝)は、大師在世時の住房で、弘法大師像(国宝)と、大師



写真出典: 東寺 公式サイトより

念持仏の秘仏、不動明王像(国宝)を安置。五重塔(国宝)は徳川家光が再建、高さ55メートルで、わが国最高。内部は非公開。宝物館に真言密教の文化財多数を所蔵。1994(平成6)年12月「古都京都の文化財」として、「世界遺産条約」に基づく世界文化遺産に登録された。

会場の模様



Commons Garden /新たな時代の新たな表現 / 梅野星歩

< 日程 > 10/1(火) ~8(火)

< 特別協力・会場 > 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺(京都府京都市右京区御室大内33)

< コンセプト > (企画書より抜粋)

私は京都を始め国内外で活動する空間アーティストです。アート活動を通じ地域資源や現代の課題・希望を可視化し共有・共感する表現を行っています。

2023年5月に行われたG7会場でも展示をした広島産の花崗岩と長崎産の硬質砂岩を使ったインスタレーションです。

2025年は戦後80年という節目でもあり現在も世界中で起きている戦争の状況も踏まえ「平和」についてがメインテーマとなっています。

EXPO2025のテーマである「命」についても作品を通じ感じられるような非日常空間の作品です。

「Commons Garden」というテーマは「EXPO Commons」とリンクしており唯一解のない現代社会において倫理や道徳・超えてはいけない境界を理解し合うというメッセージでもあります。

万博という機会を通じ「人と自然環境」「人と科学技術」「人と命」について再認識するメタファーであり社会課題や希望を可視化させたソリューションアートです。

「万博」のテーマの一つである「共創」を通じ日本を代表する東大阪の3Dプリンターのメーカーや海洋ゴミ問題に取り組む団体の協力を得た作品となっています。

アートを通じ言語や民族・宗教の壁を越えた共通言語となる事を期待しています。



会場 世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺



仁和寺の歴史は仁和2(886)年第58代光孝天皇によって、「西山御願寺」と称する一寺の建立を發願されたことに始まる。翌年、光孝天皇は崩御されたため、第59代宇多天皇が先帝の遺志を継がれ、仁和4(888)年に完成し、皇室出身者が仁和寺の代々住職(門跡)を務め、平安~鎌倉期には門跡寺院として最高の格式を保持した。昭和時代に入り、仁和寺は真言宗御室派の総本山となり、平成6年には世界遺産に登録された。



展示の様様・作品



特別展「漆芸礼讃—漆工・三砂良哉—」



9/21(土) - 11/24(日)
公益財団法人 逸翁美術館
いつおう 阪急文化財団

大阪を代表する漆芸家の一人として活躍した三砂良哉(みさごりょうさい)を初めて大々的に取り上げる特別展。三砂良哉(1887～1975)は、西宮で生まれ、日本画を学んだ後に漆芸の道に入り、大阪を拠点に活躍しました。遺された作品は、絵画的で精妙優美な作風で知られ、技術力の高さだけでなく創造性・デザイン力に満ちあふれています。その漆芸の粋を集めた作品をぜひご覧ください。

公益財団法人
阪急文化財団
逸翁美術館

〒563-0058
大阪府池田市栄本町 12-27
電話 072-751-3865

https://www.hankyu-bunka.or.jp/itsuo-museum/exhibition/2024/06/22/post_9/007708/

開館時間 10時～17時
(入館は16時30分まで)
休館日：毎週月曜日

常設展示



清水焼の郷会館

清水焼の郷「清水焼団地」は、東山麓東側の丘陵地に位置し、京焼・清水焼の卸問屋、窯元、作家、陶磁器原材料屋、指物師、人形師、碇子など「やきもの」に関する業社が軒を連ねる町です。当会館は、清水焼団地協同組合が運営し、組合員の陶磁器作品を主に展示しております。またアンテナショップとして会館周辺の陶磁器の窯元や小売店(卸店)、ギャラリーなどを案内しております。当団地にお見え頂き、多彩な京焼・清水焼の陶芸作品を楽しんで頂ければ幸いです。

清水焼団地
協同組合

〒607-8322
京都府京都市山科区
川田清水焼団地町 10番地 2
電話 075-581-6188

<https://www.kiyomizuyaki.or.jp/>

開館時間 9時～17時
休館日：土・日・祝日
年末年始 お盆期間

泉州美食 EXPO「TEAM EXPO 2025」テーマセッション 未来の食



10/24(木)
学校法人村川学園
大阪調理製菓専門学校

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が共催で行うテーマセッション。今回のテーマは「未来の食」。「Food」と「Technology」を組み合わせた「フードテック」という新しい食の形は、最先端のテクノロジーを駆使して食に関する問題を解決し、食の可能性を大きく広げています。今回はそんなフードテックや、食品の無駄を減らすフードロスの観点からも、食をとりまく未来の姿について考えます。

学校法人村川学園
大阪調理製菓
専門学校

〒595-0021
大阪府泉大津市東豊中町
3-1-15
電話 0725-41-4330

<https://murakawa-gakuen.com/news/senshu-expo/9869>

開催時間
10時30分～13時

ミュージアムチケット付！茶臼から抹茶づくり体験



10/1(火)～ お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

お茶や宇治のまちを深く学べるミュージアムチケット付き！目の前に広がる茶畑や宇治の風景を見ながら、ご自身で茶臼を挽き抹茶を作って頂けます！そのあとは日本茶インストラクターから指導を頂きながら、ご自分で点てた抹茶を飲んで頂きます。『挽く』『点てる』『飲む』の三拍子が揃った抹茶づくりの体験を是非お楽しみください。

お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

〒611-0013
京都府宇治市菟道丸山 203-1
電話 0774-24-2700

<https://uji-chazuna.kyoto/>

開館時間 9 時～ 17 時
(ミュージアム最終入場時間
: 16 時 30 分)

※イベントの開催時間は
ウェブサイトでご確認ください。
休館日：なし(年中無休)
※施設点検、気象状況などで
臨時休業をする場合があります。

お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな 開館3周年記念キャンペーン！



10/1(火)- 2025.1/13(月・祝) お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

日本茶・宇治茶の聖地で、日本の美と心を体験。お茶と宇治のまち歴史公園茶づなは、2024年10月で開館3周年を迎えます。皆様への感謝を込めて、今秋10月1日から記念イベントとお得なキャンペーンを開催いたします。栄西禅師、明恵上人、千利休の3人の茶祖の遺徳をしのぶ、伝統的な祭り「宇治茶まつり」が10月6日に開催されます。

お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

〒611-0013
京都府宇治市菟道丸山 203-1
電話 0774-24-2700

<https://uji-chazuna.kyoto/>

開館時間 9 時～ 17 時
(ミュージアム最終入場時間
: 16 時 30 分)

※イベントの開催時間は
ウェブサイトでご確認ください。
休館日：なし(年中無休)
※施設点検、気象状況などで
臨時休業をする場合があります。

音と茶で楽しむ文化人の遊び～雅な世界へ～



11/2(土) お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

「夜の茶づな」へ限定人数をご招待。普段入ることのできない夜の茶づなで、自然の明かりをたよりに、お茶を深く味わい、香と音(ピアノと伝統的なおりんによる演奏)をお楽しみいただく。空間、茶、香、音など、五感で研ぎ澄ましながら、『智覚』へ。おりん演奏 / 村木 悦子氏
ピアノ演奏 / 中畑 伶威氏

お茶と宇治のまち 歴史公園 茶づな

〒611-0013
京都府宇治市菟道丸山 203-1
電話 0774-24-2700

<https://uji-chazuna.kyoto/>

開館時間 9 時～ 17 時
(ミュージアム最終入場時間
: 16 時 30 分)

※イベントの開催時間は
ウェブサイトでご確認ください。
休館日：なし(年中無休)
※施設点検、気象状況などで
臨時休業をする場合があります。

第12回「天才アート展 2024」



10/1(火) - 14(月・祝)

会場 | 堀川御池ギャラリー
京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1

さまざまな障害がありながらも、その優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的な世界観を、より多くの方々に出会い識ってもらう機会として「天才アート展 2024」を開催します。人生の中に広くアートが定着し素敵なインフラとなることを願い、第12回を迎える今回は、「(カンマ)」。

アフターコロナにあって多様な一区切り、新たなキックオフを作品に託し、登録作家40余名の力作を展示します。

特定非営利活動法人
障害者芸術推進研究機構
(天才アートKYOTO)

きたアトリエ

〒603-8226 京都府京都市
北区紫野西舟岡町2
電話 075-334-5180

<http://tensai-art.kyoto>
Email
info@tensai-art.kyoto

ご見学は随時受付させていただいておりますので、ご希望の際にはお問い合わせください。

諫山宝樹 日本画作品展 「筆 儘 一ふでままー」



10/19(土) - 11/4(月・祝)

白沙村荘
橋本関雪記念館

東映撮影所の映画舞台美術を経て、近年はNHK連続テレビ小説「スカーレット」の絵付け・日本画指導、NHK大河ドラマ「光る君へ」の衣装人物画担当、都をどりのポスター原画制作、八坂神社の干支大絵馬を手がけるなど幅広い活躍を見せる日本画家、諫山宝樹の個展を白沙村荘 橋本関雪記念館にて開催いたします。書き下ろしの新作に加え、一部の過去作や宇治田原の正壽院(風鈴寺)の本堂障壁画なども展示予定。

白沙村荘
橋本関雪記念館

〒606-8406
京都府京都市左京区浄土寺
石橋町 37
電話 075-751-0446

<http://www.hakusasonso.jp/exhibition/detail/post-56.html>

開館時間 10時～17時

季節などにより開館、閉館時間が変更される場合もございます。

洛宙 KANSEI アート展京都 2024



10/12(土) - 20(日)

会場 | 真言宗泉涌寺派総本山
御寺 泉涌寺

京都府京都市東山区泉涌寺山内町 27

「感性」「伝統」「未来」をテーマに、歴史ある建築空間と現代の美術・工芸とが融合した日本の伝統美を京都から世界に向けて発信することを目的としたアート展。世代やジャンルを超えたアーティスト達が皇室の菩提寺である御寺 泉涌寺を舞台に感性あふれる作品を展示します。

洛宙 KANSEI アート展
実行委員会

事務局
〒604-8381
京都府京都市中京区西ノ京
職司町 67-15
ワンパーエイトビルディング
2階
電話 075-366-6982

<https://rakuchu-kansei.com/>



洛宙 KANSEI

洛宙 Next



10/12(土) - 20(日)

会場 | 真言宗泉涌寺派総本山
御寺 泉涌寺 仏殿

京都府京都市東山区泉涌寺山内町 27

洛宙がプロデュースする若手作家プロジェクト。日本の伝統美を次世代へ繋いでいくことを目的として、将来有望な若手アーティストを発掘し、価値ある舞台での作品発表の場を提供すると同時に国内外に広くその活動を発信します。若手作家の憧れの存在となり、彼らの感性と創造性を最大限に引き出し、社会的・経済的な価値を生み出すことを目指しています。

洛宙 KANSEI アート展
実行委員会

事務局
〒604-8381
京都府京都市中京区西ノ京
職司町 67-15
ワンパーエイトビルディング
2階
電話 075-366-6982

<https://rakuchu-kansei.com/>



◀ 洛宙 KANSEI

特別展「フィールドミュージアム琵琶湖疏水」いこいの散策路・疏水分線 ～水路閣・哲学の道 穏やかな水の流れとともに～



6/25(火) - 12/22(日)

琵琶湖疏水記念館

沿線全体をフィールドミュージアムとして位置付ける琵琶湖疏水。疏水分線は、琵琶湖疏水の本線から分岐する水路で、明治 23 年 3 月に完成しました。当時の全長は約 8.4 キロメートルあり、東山の山麓に沿って、南禅寺、若王子、「哲学の道」を経て、高野川、賀茂川を横切り、堀川付近の小川へと流れていました。本特別展では、「疏水分線」の建設と多様な水利用の歴史を、貴重な資料とともにご紹介します。

琵琶湖疏水記念館

(管理・運営：京都市上下水道局)

〒606-8437
京都府京都市左京区南禅寺
草川町 17
電話 075-752-2530

<https://biwakosuisui-museum.city.kyoto.lg.jp/>

開館時間 9 時～ 17 時
休館日：毎週月曜日
(月曜日が祝日・休日の場合は翌平日休館)
年末年始 (12月 29日～1月 3日)



◀ 琵琶湖疏水
記念館

お茶席＋京伝統工芸制作体験 @非公開京町屋



11/16(土) - 17(日)

会場 | 非公開京町屋
(参加者のみ詳細公表)

お茶席、伝統工芸品の制作を一気に体験し、京文化の奥を感じて頂ける特別な 2 日間。開催場所は普段、足を踏み入れることができない非公開の京町家で実施します。お茶席はお作法が分からない方でも安心して、ご参加ください。伝統工芸品の制作体験は「金継ぎ」「竹細工」「金彩工芸」「蒔絵」と心に華やぎを感じていただける内容になっています。※開催日より制作内容は異なります。

株式会社ニッセン

本社オフィス
〒601-8412
京都府京都市南区西九条院町
26 番地

RiFUKURU (リフクル)
サステナブルな日本製の
ファッション・雑貨



◀ RiFUKURU
イベントページ

京都高等工芸学校シリーズ2 東洋へのまなざし — 京都高等工芸学校初期収集の陶磁器を中心に



9/2(月) - 10/26(土)
 京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

京都工芸繊維大学の前身校のひとつである京都高等工芸学校では、教材として多くの「参考品」を購入していました。本展では、初期の収集品のなかから、これまであまり注目してこなかった中国大陸や朝鮮半島で製作された陶磁器を展示します。そこには後漢時代の出土品や三国時代の新羅でつくられた土器なども含まれています。京都高等工芸学校の図案教育の、これまで知られていなかった側面をご覧ください。

京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

事務局
 〒606-8585
 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
 電話 075-724-7924

<https://www.museum.kit.ac.jp/20240902.html>

開館時間 10時～17時
 ※入館は16時30分まで
 休館日：日・祝日、10月19日(土)

SDレビュー2024 第42回建築・環境・インテリアのドローイングと模型の入選展 京都展



10/3(月) - 10/26(土)
 京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

本展は、「実施を前提とした設計中ないしは施工中のもの」という条件で、建築家・デザイナーたちの作品を公募し、厳正なる書類審査を経て、選ばれた入選作を展覧に供す、という形式が特徴です。5年ぶりの京都での開催となる本展では、4人の審査員が選んだ13組の作品を展示し、あわせて各組へのインタビュー映像を上映します。また、審査員と入選者が語りあう公開プレゼンテーションを10/12に開催します。

京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

事務局
 〒606-8585
 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
 電話 075-724-7924

<https://www.museum.kit.ac.jp/20241003.html>

開館時間 10時～17時
 ※入館は16時30分まで
 休館日：日・祝日、10月19日(土)

京都高等工芸学校シリーズ3 「ティファニーからルクウッドまで — 新興アメリカデザインへの注目」



11/11(月) - 12/21(土)
 京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

京都高等工芸学校シリーズ第3弾は、アメリカの工芸デザインをとりあげます。明治35年(1902)、京都の伝統産業の近代化と新しいデザインをうみだす人材育成を目的として京都高等工芸学校が開校しました。同校では、教材としてポスターや工芸品など多くのデザイン資料が収集されました。19世紀末から20世紀初頭のアメリカの工芸デザインの魅力をお楽しみください。

京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館

事務局
 〒606-8585
 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
 電話 075-724-7924

<https://www.museum.kit.ac.jp/20241111.html>

開館時間 10時～17時
 ※入館は16時30分まで
 休館日：日・祝日

レンズを通して観る浮世— 広重の名所の「いま」を撮る



11/18(月) - 12/21(土)
**京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館**

**京都工芸繊維大学
 美術工芸資料館**

事務局
 〒606-8585
 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
 電話 075-724-7924

<https://www.museum.kit.ac.jp/20241118.html>

開館時間 10時～17時
 ※入館は16時30分まで
 休館日：日・祝日

写真家として活動している東京大学講師アレックス・ブエノ氏は江戸時代の歌川広重による『名所江戸百景』シリーズを、現代の東京に置き換えて撮影しており、その成果は海外での展覧会でも公開されている。ブエノ氏の作品は、江戸時代の名所絵のあり方を考えるうえでも大変重要である。本展では、同じ広重の『名所』シリーズをもとにした新作も合わせて展示し、名所表現のあり方を検討する機会としたい。

江山文庫開館30周年記念展「橋立と大江山とに抱かれて」



8/1(木) - 2025.1/19(日)
与謝野町立 江山文庫

与謝野町立江山文庫

〒629-2421
 京都府与謝郡与謝野町金屋1682
 電話 0772-43-2180

<https://kozan-bunko.sakura.ne.jp/tenji.html>

開館時間 9時～17時
 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日振替休館)
 / 年末年始休館(12/29～1/3)

平成6年に開館した江山文庫は、令和6年に開館30周年を迎えます。これを記念して、館蔵の名品や地域ゆかりの与謝野晶子が丹後を訪れた際に大江山を詠んだ短歌の六首屏風などを紹介しています。会期中に複数回の展示替えを行い、第13回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会を開催する11月には、地域に残る蕪村の直筆俳画作品も展示します。

江山文庫開館30周年 第13回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会



11/24(日)
**会場 | 与謝野町立
 生涯学習センター知遊館**
 京都府与謝郡与謝野町岩滝2271

与謝野町立江山文庫

〒629-2421
 京都府与謝郡与謝野町金屋1682
 電話 0772-43-2180

<https://kozan-bunko.sakura.ne.jp/haikuprize.html>

開館時間 9時～17時
 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日振替休館)
 / 年末年始休館(12/29～1/3)

与謝蕪村の母親の故郷といわれる丹後・与謝野町。名句「夏河を越すうれしさよ手に草履」には「丹波の加悦といふ所にて」の前書があり、当地で詠まれたことがわかります。大江山連峰や野田川の流れ、大内峠から眺める天橋立など、豊かな自然をいただく和謝野町から、丹後を訪れた文人たちが培ってきた俳句文化の振興と、与謝蕪村の顕彰を目的として、第13回目となる俳句大会を開催します。

重要文化財・大風呂南1号墓出土品ガラス釧他ほぼほぼ全品特別公開



10/22(火) - 11/17(日) 与謝野町立古墳公園 はにわ資料館

蛭子山古墳群と、谷を一つ隔てた作山古墳群（ともに国史跡）を 1600 年前の姿に復元整備。4 世紀後半から 5 世紀前半にかけて築造された前方後円墳や円墳、方墳がそろった古代史公園です。重要文化財「大風呂南 1 号墓出土品」には、原丹後王の活躍を物語る多彩な副葬品があります。1800年の時を超えて青く輝く「ガラス釧（くしろ）」をはじめ、「銅釧」や鉄剣などほぼほぼ全品を公開します。

与謝野町立古墳公園 はにわ資料館

〒629-2411
京都府与謝郡与謝野町明石
2341
電話 0772-43-1992

<https://museumforum.pref.kyoto.lg.jp/museum-map/yosano-tumulus-park/>

開館時間 9 時～ 17 時
休館日：10 月 28 日・11 月 5 日・11 月 11 日

常設展示 みて、つくって、あじわって。五感で体感する京の食文化



京の食文化ミュージアム ・あじわい館

当館は京の食文化について学べるミュージアムです。みて、きいて、あじわって、京の食文化を感じることが出来るあじわい館には、五大料理や日本酒、お茶、和菓子など、京都の食にまつわる多彩な展示だけでなく、出汁の試飲コーナーや京の逸品が手に入るお土産コーナーも展開しております。また京都の食材を使った料理教室も多数開催しております。（有料・要予約）詳しくは HP よりご覧ください。

京の食文化ミュージアム ・あじわい館

〒600-8813
京都府京都市下京区
中堂寺南町 130 番地
京都青果センタービル 3 階
電話 075-321-8680

<https://www.kyo-ajiwaikan.com/>

開館時間 8 時 30 分～ 17 時
休館日：毎週水曜日
（祝日を除く）

シルクロードの煌めき デザインの源流と西陣織の技



7/28(日) - 12/27(金) 西陣織あさぎ美術館

西陣織に使用される文様には、シルクロードによりもたらされたものが沢山あります。日本も奈良時代より、朝鮮半島の国々からシルクロード経由の交易品を取り込み、平安時代にはそれらを基に和様の文化を花開かせ、時を経て日本の文化は海外へとめぐっていきました。悠久の時を経てもお私たちに惹きつけ続けるシルクロード、西陣織で表現されたシルクロードの文様をお楽しみください。

西陣織あさぎ美術館

〒600-8412
京都府京都市下京区烏丸通
仏光寺上ル二帖半敷町 661
ツカキスクエア 7 F
電話 075-353-5746

<https://asagi-museum.jp/special/>

開館時間 10 時～ 17 時
休館日：毎週月曜日
（祝日の場合は翌火曜日）

秋の芸術・京都紅葉観光



10/1(火)-12/15(日)
ユニオンタクシー株式会社

京都の秋の芸術 貸切タクシーで京都を自由に観光できるフリープラン。京都の道を熟知したベテランドライバーにおまかせ！移動時間を短縮して、効率よく観光を楽しめます。各観光スポットでは、乗務員が同行してガイドもしてくれるので、個人だけでは分からない京都の新たな魅力を発見！また、最大8時間の貸切が可能＆ご利用人数に合わせて2つの車種をご用意。あなただけの自由な旅をお楽しみください。

ユニオンタクシー
株式会社

〒601-8111 京都府京都市
南区上鳥羽苗代町30番地
電話 075-672-1872

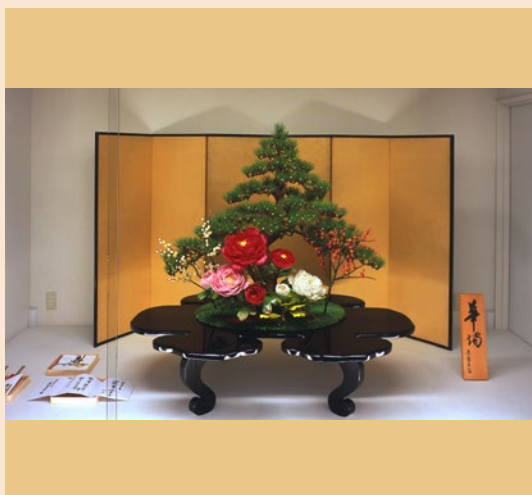
<http://www.kyoto-kanko.com/>



◀予約サイト

開催期間中 無休

常設展「お菓子のあゆみ」



京菓子資料館 2階展示室

常設展「和菓子のあゆみ」では、菓子の古書や図案帳、菓子木型や模型などを展示しており、古代から現代に至るまでの菓子のあゆみを学ぶことができます。また、菓子職人の技術の結晶である華やかな糖芸菓子を、真近でお楽しみいただけます。一階のお茶席で、作りたての上生菓子和宇治抹茶をお召し上がりいただき、和菓子を「見て・食べて・感じる」ひとときをお過ごしください。

一般財団法人
ギルドハウス京菓子

〒602-0021
京都府京都市上京区烏丸通
上立売上ル
電話 075-432-3101

<https://kyogashi.co.jp/shiryokan/>

開館時間 10時～17時
(入館は16時まで)
休館日：毎週水・木曜日

Haiku と Haiga — 芭蕉と蕪村、2人のカリスマ —



10/12(土)
- 2025.1/19(日)
嵯峨嵐山文華館

俳句といえば、松尾芭蕉、そして与謝蕪村という二人の名前が浮かんでくるのではないのでしょうか。本展では松尾芭蕉直筆の《ふる池や》短冊、同じく芭蕉が自ら筆をとって描いた絵が添えられた《野ざらし紀行図巻》、蕪村が直筆で俳句と絵を描いた《いかだしの》等、俳句そして俳画の秀作をご紹介します。二人のカリスマゆかりの嵐山にふさわしい展覧会です。

嵯峨嵐山文華館

〒616-8385
京都府京都市右京区
嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11
電話 075-882-1111

<https://www.samac.jp/>

開館時間 10時～17時
(入館は16時30分まで)
休館日：年末年始、展示替期間

特別展「東郷青児 美の変奏曲(ヴァリエーション)」



10/5(土) - 12/15(日)

神戸市立小磯記念美術館

SOMPO美術館が収蔵する東郷青児作品から、油彩・素描・彫刻等、約70点を展示します。東郷は、戦前より前衛的な作風で知られ、戦後いち早く二科会を再建し、長く同会を牽引しました。もの憂げな女性像に、ひとめで東郷のものとなる独自の定型を作り出しました。本展では、初期から晩年までの画業を一望します。

神戸市立
小磯記念美術館

〒658-0032
兵庫県神戸市東灘区
向洋町中5-7
電話 078-857-5880

<https://www.city.kobe.lg.jp/kanko/bunka/bunkashisetsu/koisogallery/index.html>

開館時間 10時～17時
(入館は16時30分まで)
休館日：毎週月曜日、
10月15日(火)、11月5日(火)
ただし10月14日(月)、
11月4日(月)は開館

「伝統と挑戦」— 初代竹雲斎から四代竹雲斎の世界 —



10/25(金) - 12/22(日)
アートスペース福寿園

初代竹雲斎は煎茶道の隆盛期に活躍し、富永潤泉から花月庵流煎茶の皆伝を受けました。文人と呼ばれる知識人がお茶を通じて文化の交流をした「茶の世界」は竹工芸と深いつながりを持っています。その後歴代竹雲斎は煎茶道の思想や哲学を受け継ぎながらも、時代に沿って新しい挑戦を続けてきました。今展覧会では茶道から生まれ、現代と融合する歴代竹雲斎の「伝統と挑戦」の世界をご紹介します。

福寿園 京都本店
アートスペース福寿園

〒600-8005
京都府京都市下京区
四条通富小路角
福寿園京都本店7階
電話 050-3177-3920

<https://www.fukujuen-kyotohonten.com/art-space/>

開館時間 11時～17時30分
休館日：月・火・水曜日

きみもオペレーター！～町のはたらく車ひろば～



10/26(土) - 27(日)

会場|西尾レントオール株式会社
R&D国際交流センターA棟

ショベルカーや高所作業車、フォークリフトなど工事現場ではたらく車がサキシマに大集合！なかには乗車体験できる車も！！はたらく車を見たり体験したり(写真撮影もOK!)、子供から大人まで、みなさん工事現場のオペレーター(操縦士)になった気分でお楽しみいただけるイベントとなっています！※参加無料・事前申込み不要
※天候等により中止や内容変更となる場合がございます。

西尾レントオール株式会社
R&D国際交流センター

〒559-0034
大阪府大阪市住之江区南港北
1-12-75(A棟)
電話 06-7777-2099

<https://www.nishio-rent.co.jp/sakishima/4256/>

開催時間 10時～17時

令和6年度(2024年度)秋季特別展「紙芝居の歴史と阪本一房」



10/12(土)-11/24(日)

吹田市立博物館 特別展示室

紙芝居の源流とされるのぞきからくり、錦影絵(写し絵)、街頭紙芝居、教育紙芝居、国策紙芝居、手づくり紙芝居、高齢者向け・介護紙芝居まで、紙芝居の歴史をたどるとともに1920年代の大正新興美術運動の流れを汲む「人形紙芝居出口座」の主宰で、紙芝居に新たな芸術性をもたらす革新運動に取り組んだ阪本一房の紙芝居への思いに迫ります。

吹田市立博物館

〒564-0001
大阪府吹田市岸部北 4-10-1
電話 06-6338-5500

<https://www.city.suita.osaka.jp/museum/kikaku/1031007/1035966.html>

開催時間(開館時間)
9時30分～17時15分
休館日: 祝日・振替休日を除く
月曜日、10月15日(火)、
11月5日(火)

錦秋喜劇特別公演「太夫さん」



10/3(木)-27(日)

南座

詩情あふれる京都の島原遊郭を舞台に笑いあり、涙ありの人間模様をお楽しみください。昭和三十年に初演された、北條秀司の代表作。今回の南座ではきみ子役に藤山直美。三林京子がおえいを初役で勤め、善助に田村亮、そして安吉に駿河太郎を迎え、清新な顔ぶれで京情緒緒たかな名作をお楽しみいただきます。

北條秀司 作 / 大場正昭 演出
キャスト
藤山直美 / 三林京子 / 駿河太郎 / 田村亮

南座
(松竹株式会社)

南座
〒605-0075
京都府京都市東山区四条大橋東詰

電話
0570-000-489 (ナビダイヤル)
または 東京: 03-6745-0888
大阪: 06-6530-0333

<https://www.shochiku.co.jp/play/schedules/detail/minamiza202410/>

市川海老蔵改め十三代目市川團十郎白猿襲名披露 十月大歌舞伎 八代目市川新之助初舞台



10/10(木)-26(土)

大阪松竹座

<昼の部> 11時～
通し狂言 雷神不動北山櫻
(なるかみふどうきたやまざくら)

<夜の部> 16時～
一、義経千本桜(よしつねせんぼんざくら)
二、一條大蔵譚
(いちじょうおおくらものがたり)
三、十三代目市川團十郎白猿
八代目市川新之助 襲名披露 口上
四、河竹黙阿弥 作 連獅子(れんじし)

大阪松竹座
(松竹株式会社)

大阪松竹座
〒542-0071
大阪府大阪市中央区道頓堀
1-9-19

電話
0570-000-489 (ナビダイヤル)
または 東京: 03-6745-0888
大阪: 06-6530-0333

<https://www.kabuki-bito.jp/theaters/osaka/play/783>

Journey into KABUKI ~ Appreciation and Experience ~ 歌舞伎への誘い ~鑑賞と体験~



11/2(土) - 10(日)
南座

このたび、南座で新しい試みとして上演されるこの公演では、「年齢・国籍・言語を問わず楽しんでいただける歌舞伎」をテーマに、舞台鑑賞に加えさまざまな体験を一度にお楽しみいただけるプログラムをお届けします。歌舞伎ファンの方はもちろん、初めて歌舞伎をご覧になる方や、海外からお越しの方まで、幅広いお客様に楽しんでいただける内容を取り揃えました。

昼の部 14時～15時30分頃
夜の部 18時～19時30分頃

南座
(松竹株式会社)

南座
〒605-0075
京都府京都市東山区四条大橋
東詰

電話
0570-000-489 (ナビダイヤル)
または 東京: 03-6745-0888
大阪: 06-6530-0333

<https://www.kabuki-bito.jp/theaters/kyoto/play/917>

有頂天家族



11/16(土) - 23(土・祝)
南座

下鴨神社の境内に暮らす狸一家を中心に、京都の地で、狸・天狗・人間が繰り広げる奇想天外、波乱万丈な物語。シリーズ累計55万部を誇る、森見登美彦の大人気小説を、ストレートプレイとして舞台化！下鴨神社の境内に暮らす、誇り高き狸一家をめぐる、狸・天狗・人間が、京都の地で繰り広げるてんやわんやの大騒動！“森見節”炸裂の小気味よい台詞の応酬を繰り上げるとともに、演劇ならではのアナログな手法で視覚的な面白さも追求し、作品のファンタジーな展開を魅せます。どうぞご期待ください！

南座
(松竹株式会社)

南座
〒605-0075
京都府京都市東山区四条大橋
東詰

電話
0570-000-489 (ナビダイヤル)
または 東京: 03-6745-0888
大阪: 06-6530-0333

<https://www.shochiku.co.jp/play/schedules/detail/202411minamiza/>

11月松竹新喜劇公演「砂糖壺」「人生双六」



11/16(土) - 24(日)
大阪松竹座

「11月松竹新喜劇公演」では、2本目の演目を一般投票で決定する「松竹新喜劇演目総選挙」を実施いたしました。たくさんのご投票をいただき誠にありがとうございました。ご投票の結果、上演作品は得票数の最も多かった「人生双六」に決定いたしました！もう一本は、既報の通り「砂糖壺」を上演いたします。松竹新喜劇の名作にどうぞご期待ください！

大阪松竹座
(松竹株式会社)

大阪松竹座
〒542-0071
大阪府大阪市中央区道頓堀
1-9-19

電話
0570-000-489 (ナビダイヤル)
または 東京: 03-6745-0888
大阪: 06-6530-0333

<https://www.shochiku.co.jp/play/schedules/detail/202411shochikuza/>

珈琲とうつわ 4th



10/5(土) - 19(土)

京都伝統産業ミュージアム

京焼・清水焼や京漆器の職人・作家によるコーヒーカップやマグカップなどの展示販売会。「京都 村上開新堂」、「グローブマウンテン珈琲」、「ニューバード」、「暖々」、「A BURU」等による特別出店もあり、会場でゆっくりとコーヒーや焼菓子もお楽しみいただけます。コーヒーをよりおいしく、素敵なひとときに変えてくれるお気に入りのうつわをぜひ見つけてください。

京都伝統産業 ミュージアム

〒606-8343
京都府京都市左京区
岡崎成勝寺町9番地の1
京都市勤業館みやこめっせ
地下1階
電話 075-762-2670

<https://kmtc.jp/event/2024/09/02/7502/>

開館時間 10時～18時
(入館は17時30分まで)
休館日：期間中なし
(期間外は公式サイトでご確認ください)

阪南市やぐらパレード 2024



10/6(日) 16時～19時
阪南市役所周辺

阪南市内の各地区のやぐらが市役所周辺に集まり、尾崎駅前などを曳行します。約20台ものやぐらが一斉に音頭を取り、パレードコースを駆け抜ける姿は圧巻の一言です。また、市役所前で全やぐらが集結するセレモニーも開催します。



当日の様様を YouTube にてご覧いただけます。遷移後、「ライブ」タブを選択してご覧ください。

阪南市役所

〒599-0292
大阪府阪南市尾崎町35-1
電話：072-471-5678
(代表番号)

<https://www.city.hannan.lg.jp/kakuka/mirai/mkatsu/spot/yagura.html>

開庁時間：
8時45分～17時15分
閉庁日：土・日曜日、祝日、
年末年始

常設展示 “マンガ” って何？



京都国際マンガミュージアム

2階メインギャラリーでは、「マンガって何？」という疑問に対応した、マンガを歴史や社会・産業等、各分野別に理解できる展示を常設しています。また、会場の壁面には、大正期から2005年までの各マンガ賞受賞作を中心とした各時代の名作マンガ本を集めた書棚「マンガの殿堂」を展開しています。何となく読んでいたマンガにも歴史があり、何となく読んでいたマンガには読み方のルールがある。そんな気づきや発見を展示を通して体験いただける常設展示会場です。

京都国際マンガ ミュージアム

〒604-0846
京都府京都市中京区烏丸通
御池上ル(元龍池小学校)
電話 075-254-7414

<https://kyotomm.jp/>

開館時間 10時～17時
(入館は16時30分まで)
休館日：水曜日(祝日の場合は
開館、翌平日が休館)

逢香展 in 東大寺



10/12(土) - 14(月・祝)
10/18(金) - 20(日)

会場 | 華嚴宗大本山 東大寺
観音院 奈良県奈良市雑司町406-1

毎年開催している個展。今年は初めての東大寺での開催です。学生時代からよく訪れた馴染みある場所でご覧いただけるとは有難い限りです。書道？風刺画？そんな大それたもんじゃなければ現代社会の生きにくさ、滑稽さをいっしょに愉しんでもらえたら—

逢香 | 6歳から書道学ぶ。大学に入学後、変体仮名の授業を受けたことをきっかけに個性豊かな妖怪たちに興味を持ち、奈良墨を使って描きはじめる。

逢香

逢香
公式サイト
<https://www.xxxouka.com/>



逢香 Instagram



ひがしおおさか体感まち博 2024



11/4(月・祝) - 12/15(日)

会場 | 大阪府 東大阪市内各所
(詳細は WEB ページをご確認ください)

モノづくりをはじめ、スポーツや伝統文化、さまざまな飲食店まで、バラエティー豊かなプログラムが通年で開催されている東大阪。「ひがしおおさか体感まち博」とは、そんなこのまちの魅力をもっとたくさんの人に知ってほしい！感じてほしい！という想いがつまった期間限定の体験型プログラムイベントです。オモロい会社やココロ踊るお店があちこちにあふれる東大阪をあなたも体感してみませんか？

一般社団法人
東大阪ツーリズム
振興機構

〒577-0011
大阪府東大阪市荒本北
1丁目1番1号
東大阪市役所別館2階
代表電話 06-4309-3000

月曜日から金曜日までの
9時から17時30分まで
(祝休日、12月29日から
1月3日までを除く)



◀ 東大阪公式
観光情報サイト

ミオワークショップフェスティバル Vol.3



10/26(土) - 27(日)

会場 | 天王寺ミオ 12階
大阪府大阪市天王寺区悲田院町10-39
JR 天王寺駅前

様々な国籍や年齢関係なく、広い世界を知り、交流できる場作りとして[異文化]をテーマに、個性あふれるワークショップや出店が並びます♪

和文化や様々な国の文化に触れ旅行気分ワクワク楽しんで頂けること間違いなし！お子さんが参加できるワークショップもございますので、親子で、お友達と、ぜひ遊びに来てください。

彩り

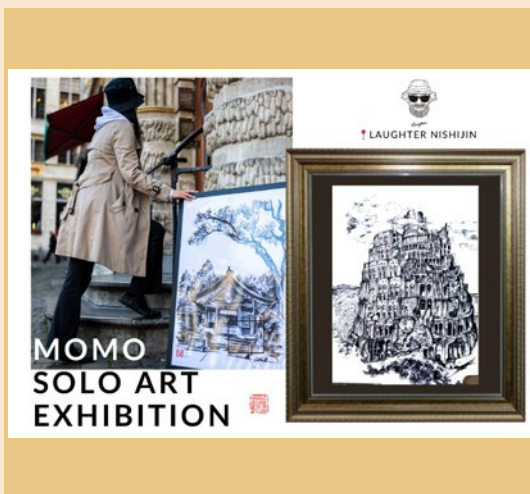
彩り
公式サイト
<https://www.irodori2020.net/>



和文化発信プロジェクト
<https://mikimiki0308.wixsite.com/wabunka>



momo solo art exhibition in Nishijin



10/3(木) - 11/8(金)

会場 | **Laughter Nishijin**

京都府京都市上京区西熊町 289

ヨーロッパで活動していた際、パリやベルギーなどで好評を博した三部作「京都、追憶、追憶2」そしてベルギーの芸術家ピーテル・ブリューゲルのパベルの塔を筆で描いたオマージュ作品を展示しています。アーティストとしての私の道を開いてくれた第二の故郷ベルギーと日本を繋げる意味も込めてこの作品展示を選びました。私の作品と一緒にコーヒーをお楽しみいただけます。

ART-M momo

momo

墨で日本を世界に伝える画家ヨーロッパ200枚以上。モン・サン・ミシェル、パリ、ベルギー、東京、京都、横浜展示。2023年国際映画祭アート優勝アーティスト

momo Instagram



momo solo art exhibition in Shimogamo



10/3(木) - 11/8(金)

会場 | **whatever Shimogamo east / coffee base Shimogamo**

京都府京都市左京区高野蓼原町 14-1

下鴨神社は日本古来の伝説に登場する太陽神、天照大神の遣い八咫鳥が祀られており、この場所をまもる存在ということ、また珈琲の香り漂う空間にマッチするよう琥珀色の珈琲と墨を使用し八咫鳥を描かせていただきました。日本と世界をつなぐをコンセプトに作成してきた日本を感じさせる作品、パリで展示した大型の額2点と sustainable art である円相、ヨーロッパの皆さんのお部屋に飾られているアート作品の数々を展示しています。

ART-M momo

momo

墨で日本を世界に伝える画家ヨーロッパ200枚以上。モン・サン・ミシェル、パリ、ベルギー、東京、京都、横浜展示。2023年国際映画祭アート優勝アーティスト

momo Instagram



復興天守70年記念 夜間貸切の岸和田城での薪能鑑賞 特別な空間で幽玄なひとときを！



11/3(日・祝) - 11/4(月・休)

会場 | **岸和田城**

大阪府岸和田市岸城町 9-1

2024年11月5日、岸和田城は天守復興から70周年を迎えます。メモリアルイヤーである2024年は、春・夏・秋・冬と記念イベントを開催予定。

秋の記念イベントは、岸和田城庭園(八陣の庭)有料特別観覧席での薪能鑑賞や、「杉江能楽堂 公胤庵」での能体験、「五風荘」での昼食と呈茶体験、二の丸広場での岸和田うまいもんフェスタなどを開催します。

岸和田市
魅力創造部 観光課

〒596-0073

大阪府岸和田市岸城町

7番1号

代表電話 072-423-2121

開庁時間：月曜日から金曜日

9時から17時30分

(土曜日・日曜日・祝日は開庁)

岸和田市魅力発信サイト

「岸和田 SIDE」

[https://www.city.kishiwada.](https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/kishiwada-side/)

[osaka.jp/site/kishiwada-side/](https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/kishiwada-side/)

京都山河抄 ～京都丹波の光景～



10/12(土)-11/10(日)

会場 | 美山かやぶき美術館
京都府南丹市美山町島朴ノ木 21

今春から約6箇月にわたり、丹波猿楽などにゆかりが深い南丹地域の伝統芸能を育んだ地域性に着目して、現代美術家ヤマガミユキヒロ氏がリサーチや滞在制作、地域交流を行いました。南丹地域特有の風景やその背景にある過去から現在につながる時の流れを肌で感じながら、鉛筆画でスケッチを重ね、独自の手法で制作した「キャンパス・プロジェクト」や映像作品等を展示します。会期中には、トークイベントも実施します。

京都:Re-Search
実行委員会
(京都府丹後広域振興局
企画・連携推進課内)

事務局(京都府文化芸術課)
〒602-8570
京都府京都市上京区
下立売通新町西入敷ノ内町
代表電話 075-451-8111

京都府地域文化創造促進事業の
情報サイト
「KYOTOHOOP」
<https://kyotohoop.jp/>

パシャパシャ丹後 — はた織りと共にある暮らしを観る



11/1(金)-12/3(火)

会場 | 旧尾藤家住宅
京都丹後鉄道天橋立駅ほか

国内外で活動する写真家・吉田亮人氏と、写真ワークショップ「パシャパシャ丹後」で吉田氏からカメラの使い方等を教わった参加者が、はた織りと共に歩んできた町並みや暮らしを学び、京都府・丹後地域を巡って撮影した写真作品を丹後地域内各所に展示。会期中にはトークイベントもあり。展覧会を観ながら丹後を巡ってみよう！詳細は、京都府域文化芸術情報サイト「KYOTOHOOP」をご確認ください。

京都:Re-Search
実行委員会
(京都府丹後広域振興局
企画・連携推進課内)

事務局(京都府文化芸術課)
〒602-8570
京都府京都市上京区
下立売通新町西入敷ノ内町
代表電話番号 075-451-8111

京都府地域文化創造促進事業の
情報サイト
「KYOTOHOOP」
<https://kyotohoop.jp/>

旧石器時代を探る — 郡家今城遺跡から見えるもの —



10/12(土)
-2025.2/11(火・祝)

高槻市立今城塚古代歴史館

高槻市の郡家今城遺跡は近畿を代表する旧石器時代の遺跡です。その出土資料は、今からおよそ2～3万年前の二上山サヌカイトを主体とする石器・礫群の良好な一括資料で、大阪府有形文化財に指定されています。本展では、郡家今城遺跡出土資料や調査記録のほか市内及び北摂地域の主要な旧石器時代資料を紹介します。

高槻市立
今城塚古代歴史館

〒569-1136
大阪府高槻市郡家新町 48-8
電話 072-682-0820

<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/4551.html>

休館日：毎週月曜日
(祝日は開館)、祝日の翌平日、
年末年始(12月28日から
1月3日まで)

戦国・桃山甲冑と大名具足～甲冑名品展～



10/12(土) - 12/8(日)

高槻市立しろあと歴史館

甲冑には実用性ととも、武士の象徴として威厳や美しさも求められました。戦乱が続いた戦国・桃山時代には、実用本位の武骨なものから、金箔を使用した華やかなものまで多彩な甲冑が作られました。そして、泰平の江戸時代になると装飾をふんだんに採り入れた華麗な大名具足が誕生しました。戦国・桃山甲冑の持つ「機能美」と、工芸技術の粋を集めた大名具足の「技の美」をお楽しみください。

高槻市立
しろあと歴史館

〒569-0075
大阪府高槻市城内町 1-7
電話 072-673-3987

<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/4653.html>

開館時間 10時～17時
(入館は16時30分まで)

休館日：毎週月曜日
(祝日は開館)、祝日の翌平日、
年末年始(12月28日から
1月3日まで)

第2回 日本国際芸術祭 今後に向けて (ご挨拶)

第2回 日本国際芸術祭 Japan Annual-International Art Festival

第2回日本国際芸術祭では、京都府様、京都市様、「大阪・関西万博」京都支援協議会様、(公社)2025年日本国際博覧会協会様、経済産業省 近畿経済産業局様、(一社)関西経済同友会様、(公社)関西経済連合会様、大阪商工会議所様のご後援を賜り、また、阪急電鉄(株)様、オムロン(株)様、岩井コスモ証券(株)様、(株)竹中工務店様、(株)長谷工コーポレーション様、相互タクシーホールディング(株)様のご協賛を賜り、2ヵ月間の会期を華やかに開催させていただくことができました。

これもひとえに皆様のご支援あつてのことで、厚く御礼申し上げます。

来年の「第3回日本国際芸術祭」は、「2025年日本国際博覧会」が4/13～10/13の6か月間開催されるのに合わせ、同日程の6か月間開催します。

「メイン企画」の「日本国際芸術祭」は、6/30～7/6の会期で、万博会場の「EXPO メッセ」で開催します。会期が、日本の最重要な「ジャパンデー」の7/3に重なっていて、日本や各国の政府要人や企業要人が来られる、日本にとって最も華やかな期間です。「日本国際芸術祭サミット」「公式参加国共創サミット」等は、同6か月間に、京都の有名寺社で開催。「連携企画」は、同6か月間、関西圏だけでなく全国をネットワークして展開します。

第3回日本国際芸術祭につきましても、ご協賛、ご後援など、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

(一社)夢洲新産業・都市創造機構 代表理事 井垣貴子

日本国際芸術祭に関するご質問やお問い合わせは、夢洲機構事務局へメールかお電話にてご連絡ください。

【夢洲機構事務局 連絡先】

TEL:06-6136-8803 / E-mail:info@yumeshimakikou.com

一般社団法人

夢洲新産業・都市創造機構

事務局 株式会社健康都市デザイン研究所

大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階
(機構HP) <https://yumeshimakikou.org/>
(事務局HP) <https://www.kenkotoshi.com/>

夢洲機構
HP▼



日本国際芸術祭
専用ページ▼

